注3

大学番号:075

「平成25年度設置]

計画の区分:学部の学科の設置

注1

事前伺い

佐賀大学 経済学部

経済学科 経営学科 経済法学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 佐賀大学 平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

カカリチョウ ナツアキ ヒテノリ **職名・氏名 係長 ・ 夏秋 秀教**

電話番号 0952-28-8813

(夜間) 0952-28-8813

F A X 0952-28-8118

e — mail kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

- () 書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- ※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

佐賀大学経済学部 *事前伺い

<経済学	科>	\	% —§	ブ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	1
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	18
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	19
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	21
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	23
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	24
<経営学	科>			
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	25
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	29
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	42
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	43
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	45
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	47
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	48
<経済法学	·科>			
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	49
2.	授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	53
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	66
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	67
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	69
6.	留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	71
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	72

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

- (2) 大 学 名 佐賀大学
- (3) 大学の位置

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織 *事前伺い 「該当なし」

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
	(フリガナ)	(フリガナ)	
学 長	氏 名	氏 名	
	(現職就任年月)	(現職就任年月)	
理事			
学 部 長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成 2 5 年度に報告済の内容 → (25) 平成 2 7 年度に報告する内容 → (27)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 - ・ 様式は、平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合 には、欄を設けてください。)

(5) 一① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の		設 置 時		備	考	
名称 (学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	1)用	45	
経済学部 経済学科 学士(経済学)	4	人 110	年次 人 -	人 440		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

〈経済学部 経済学科〉

<u>< i</u>	経済学部	経済学	≧科>												
	対	才象年度	平成 2	5年	度	平成 2	6年度	平成2	7年度	平成2	8 年度	平均入学定員	開設年度から 提出年度まで	備	考
区	分		春季入学	その他の	の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	ИHI	79
А	入学定	員	(-	10 ·) 干人	入]	(-	人 10 ·) F人]	人 1 (- [人 10 ·)]	人 ([
	志願者	数	520 (-) [5]	()	442 (-) [6]	() []	462 (-) [7]	()	() []	() []				
	受験者	数	342 (-) [3]	()	286 (-) [4]	()	263 (-) [3]	()	() []	()	1. 02倍	-		
	合格者	数	156 (-) [1]	()	148 (-) [2]	()	146 (-) [2]	()	(/)	()				
ı	B 入学	者数	112 (-) [1]	()	117 (-) [2]	()	112 (-) [1]	()	(/) [/]	()				
7	学定員超 B/A		1.	01	·	1.	06	1.	01						

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について<u>外数で</u>記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学 (「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

<経済学部 経済学科>

	対象年度		5 年度	平成2	6 年度	平成2	7 年度	平成2	8年度	備	<u> </u>	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		1	石
	1 年次	[1] 112	[]	[2] 117	[]	[1] 112	[]	[]	[/]			
	2 年次			[1] 111	[]	[2] 117	[]	[]]			
	3 年次					[1] 111	[]	[/	[]			
	4 年次								[]			
	計	[11	1] 12	[22	3] 28	[34	4] 40	ſ]			

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ () 内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ <u>年者の状況について、内数で</u>記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<経済学部 経済学科>

区分		退学者数(a)	退当	学者数(内訳)		主な退学理由	入学者数に対する退学者数
対象年度			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		の割合 (a/b)
			平成25年度	1人	0 人	進路変更(1人)	
平成25年度	112 人	1 人	平成26年度	0 人	0 人		0.9 %
入学者	112 X	1 X	平成27年度	0 人	0 人		0.9 70
			平成28年度	人	人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	117 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成28年度	人	人		
平成27年度	112 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
入学者	112 X	0 X	平成28年度	人	人		0.0 70
平成28年度 入学者		0 人	平成28年度	\			%
合 計	341 人	1 人					0.3 %

- (注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科>

(1) 授業科目表

科	目	拉米利日の な び	配当		単位数	Ţ		専任教	対員等の	の配置			/#	
区		授業科目の名称 	年次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手		備	考
		経済学入門	1•2前	2				1				教	対育効果の充実の	ため、配当年次を変更(26)
必修科	科	経営学入門	1•2前	2								兼2 学		担当教員見直し(27) 担当教員見直し、教育効果の 年次を変更(26)
目	目	法学入門	1•2前	2										ため、配当年次を変更(26) 担当教員見直し(25)
		統計学入門	1•2後		2		1	1						ため、配当年次を変更(26) 担当教員見直し(25)
選		日本経済論	1・2後		2			1				i .		ため、配当年次を変更(26)
択必修	門	簿記会計入門	1•2後		2							I I		ため、配当年次を変更(26) ため、配当年次を変更(26)
修科目	科目	人権論	1・2後		2									り,非常勤講師担当(25)
		社会情報論	1•2後		2							*/-		ため、配当年次を変更(26) ため、配当年次を変更(26)
		法学概論	1•2後		2								-ムニバス	(ため、配当千久を変更(20)
必修科目	演習	入門ゼミ	1後	2			3	4						
		経済学史	2後		2			1						
		基礎ミクロ経済学	2前 2後		2		1	1						
		基礎マクロ経済学 経済数学基礎	2前		2		4	1				学	空部内調整により	担当教員見直し(26)
		基本統計学	2後		2		1					ľ	HP1 711/7121-0177	
		金融論	2前		2			1						
		都市経済論	2前		2			1						
		基礎簿記	2前		2							兼1		
選択	基	会計学原理	2前		2							兼1		
必修	礎科	経営管理論	2前		2							兼1		
科目	i	マーケティング論 I	2後		2							兼1		
		原価計算論	2後		2							兼1		
		経営社会学 現代政治論	2後 2後		2							兼1 兼1		
		民法Ⅰ	2前		2							兼1 🚜	空部内調整により	担当教員見直し(26)
		刑法Ⅰ	2前		2							兼2	APT 711/712 (-0.7)	
		経済法Ⅰ	2後		2							兼1		
		会社法	2後		2							兼1		
		行政法総論	2前		2							兼1 兼2 学	学部内調整により,	担当教員見直し(26)
	外	ばぶっす味葉気	2前•後		2							兼2		
選	語	ビジネス基礎英語	2 刊 1 1 2		2							#Z		
択科	且	ビジネス・コミュニケーション英語	2前•後		2		1							
目	情報処理	情報処理演習	2前		2							兼1		
必修科目	演習	基礎演習	2後	2			7	12						
f		国際金融論	3·4後		2			1						
		国際経済学	3·4前		2			1						
		ミクロ経済学	3·4後		2		1							
		マクロ経済学	2•3·4前		2			1				教	対育効果の充実の	ため、配当年次を変更(26)
		経済政策論	3·4前		2			1						
		財政学	2•3·4後		2			1				教	対育効果の充実の	ため、配当年次を変更(26)
		社会政策	3·4前		2			1						

	ı	1				 1 1			1	•
		公共政策	3·4前		2	1				
		雇用経済論	3·4後		2	1				
		アジア経済史	3·4後		2		1			
		地域経済論	3·4前		2		1			
		アジア経済論	3·4後		2	1				隔年
		地域政策	2•3·4後		2		1			教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		経営財務論	3·4後		2				兼1	
選択		証券論	3·4後		2				兼1	
択必修	コア	企業論	2・3・4前						**	***
修料					2					教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
科目		加速性角 晶	3·4後		2				兼1	
		管理会計論	3・4前		2				兼1	
		財務会計論	3·4後		2				兼1	
		経営組織論	2•3·4前		2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		経営労務論	3·4前		2				兼1	
		商法	2•3·4前		2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		経済法Ⅱ	3·4前		2				兼1	
		社会保障法 I	2•3·4前		2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		労働法 I	3·4前		2				兼1	
		環境法	3·4後		2				兼1	
									兼1	
		民法Ⅱ	3·4後		2				兼2	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
		民事手続法	3·4後		2				兼1	
		統治機構論	3·4後		2				兼1 兼2	学部内調整により,担当教員見直し(26)
									** 1	What is the control of the control o
		行政救済法	3·4後		2				兼2	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
		計量経済学	3·4後		2		1			
		日本経済史	3·4前		2		1			
		産業組織論	3·4後		2		1			
		租税論	3·4前		2		1			
		公共経済学	3·4後		2	1				隔年
		地方財政論	3·4後		2	1				隔年
		経済地理学	3·4後		2		1			
		労使関係論	3·4前		2	1				
			3・4前		2					原在 数本效用の本中の4 6 左左短眼袢(02)
		開発経済論				1				隔年 教育効果の充実のため、毎年次開講(27)
		国際協力論	3·4前		2	1				隔年 教育効果の充実のため、毎年次開講(27)
選		日本農業論	3·4後		2	1	1			担当教員昇任のため(27)
択必	展開	地域モデル論	3-4前		2	4			兼1	
修	科									隔年 担当教員退職により,非常勤講師担当(26) 担当教員退職によるカリキュラム見直しのため
修科目	目	地域システム論	3·4後		2	4			兼1	(27)
		业人 但除金	2.43%		•		4			隔年 担当教員退職により,非常勤講師担当(26)
		社会保障論	3·4後		2		1			隔年
		福祉社会論	3·4前		2		1			隔年
		農政経済論	3・4前		2	1	1			担当教員昇任のため(27)
		特殊講義	3·4前•後		2	1			兼1	
		流通産業論	3·4前		2				兼1	
		経営戦略論	3·4後		2				兼1	
		国際政治学	3·4前		2				兼1	
		社会保障法Ⅱ	3·4後		2				兼1	隔年
		民法Ⅲ	3·4前		2				兼1	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
									***	。
		労働法Ⅱ	3·4後		2				兼1	
心		演習3年	3前	2		7	12			
必修	演	演習3年	3後	2		7	12			
科目	習	演習4年	4前	2		7	12			
		演習4年	4後	2		7	12			
	外国									
	語科	外書講読	3·4前		2		1			
	Ë									
選		実践経済	3·4後		2	1				

択科		実践会計	3·4後	2				兼1	オムニバス・隔年
目		実践法政策	3·4後	2				兼1	共同
	科目	国際交流実習	2•3·4後	2	1			兼2	共同
		現代の労働	2•3·4後	2	1				
		現代の経営	2•3·4前	2				兼6	オムニバス・隔年

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設	置 時 0)計画			変 更	状 況		備考
必 修	選択	自由	計	必 修	選択	自由	計	ин <i>1</i> 5
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
9	88	0	97	9	86	0	95	
				[0]	[\(\Delta 2 \)]	[0]	[\(\Delta 2 \)]	

- (注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	地域モデル論	2	3・4前期	専門		早期退職による担当教員退職に伴う対応を 検討した結果、グローバルに対応するに 英語を使用した場合ととして、外 教育のというでは、地域によ教 を当該はした。 当科目の廃止については、地域経済 対制目は地域経済としてなどの 所設しているとでは、地域ではの がよることとア科目になるは、 関連を 開いること、展開科目は選択科目で がない といるというである。 と判断したものである。 と判断したもの代替措置は行わないこととし た。
2	地域システム論	2	3・4後期	専門	選択	同上
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

当該廃止科目は選択科目である展開科目23科目中の2科目であり、学士力上も問題がないことから学生の教育に大きな支障は生じないと判断される。 学生への周知は、教務システムによる学生個別メールにより通知するとともに履修ガイダンスで周知している。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.02
設置時の計画の授業科目数の計	_	0. 02

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

知方法」を記入してください。

2 授業科目の概要

<各学科共通 教養教育科目>

(1) 授業科目表

科目		配当		単位数	ζ		専任教	任教員等の配置				
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自 由	教 授	准教授	講師	助教	助手		備考
大						12	4					
大学入						5	3					学内調整により,担当教員見直し(27)
門						12	4				-	学内調整により,担当教員見直し(26)
科目	大学入門科目 I	1前	2			11	5					学内調整により,担当教員見直し(25)
	外国語科目	- 13.7										7. 34.346.37, 12.33.30.30.20 (2.37)
											兼10	
	英語										兼14	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	英語A										兼9	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1前	1								兼 8	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼11	
	英語B										兼9	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1後	1								兼8	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼10	
											I .	学内調整により,担当教員見直し(27)
	英語C 	14-									l 🛙	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	2前	1									科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼13	
	#===p											学内調整により、担当教員見直し(27)
	英語D	0.44									I .	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	2後	1									科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
	Intercultural English:Awakenings	1 前		1								学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため,科目追加(25)
	Intercultural English Awakenings	1前		'								教育内谷允夫のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Awakenings	1前		1								李内調登による担当教員見直し(20) 教育内容充実のため,科目追加(25)
	integrated opeaning.Awarenings	1 80		'								学内調整による担当教員見直し(26)
	Intercultural English:Bridging	1後		1								教育内容充実のため、科目追加(25)
	Inter-outed at English. Dridging	112		'								学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Awakenings	1後		1								教育内容充実のため、科目追加(25)
												学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Bridging	2前		1								教育内容充実のため、科目追加(25)
											I .	学内調整による担当教員見直し(26)
	English Test Success:TOEFL I	2前		1							兼2	教育内容充実のため, 科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Bridging	2後		1							兼2	教育内容充実のため, 科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	English Test Success:TOEFL II	2後		1							兼2	教育内容充実のため, 科目追加(25)
	初修外国語											
	ドイツ語 I a	1前		1							兼2	
	ドイツ語 I b	1後		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ a	2前		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ b	2後		1							兼2	
											兼2	
												学内調整により,担当教員見直し(26)
	フランス語 I a	1前		1								学内調整により,担当教員見直し(25)
											兼2	
				١.								学内調整により,担当教員見直し(26)
	フランス語 I b	1後		1							I .	学内調整により,担当教員見直し(25)
共											兼2	
通 基	コニヽ・マ 部 ㅠ -	2前		1								学内調整により,担当教員見直し(27)
礎	フランス語 II a	스테니		'							来2 兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
科目											I "	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	フランス語 🛚 b	2後		1							I .	学内調整により,担当教員見直し(27) 学内調整により,担当教員見直し(25)
	ノノンへ品エロ	21久		'							末2 兼4	丁r jp/ 正により, jとゴ狄貝光坦し(25)
												学内調整により, 担当教員見直し(27)
												学内調整により,担当教員見直し(27) 学内調整により,担当教員見直し(26)
	中国語Ia	1前		1								学内調整により,担当教員見直し(25)
1	1 🖂 🛱 🗜 😭	נימי	I	Ι '	1	I	l	1	I	1	N. T	

•					i	i		=
							兼4	
							兼5	学内調整により,担当教員見直し(27)
中国語Ib	1後		1				兼3	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼5	
							兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語Ⅱa	2前		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	-155						兼5	171局正1007,应当获买允正0(20)

								学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語IIb	2後		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
朝鮮語Ia	1前		1				兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
							兼2	
朝鮮語Ib	1後		1				兼 1	学内調整により,担当教員見直し(26)
₩fad I U	112		l '					子門嗣正により、担当教員先直し(20)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し((26)
朝鮮語 Ⅱ a	2前		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
朝鮮語Ⅱ♭	2後		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
771m1 HH							兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
n +== +	، يد		,					
日本語Ⅰ	1前		1				兼3	教育内容充実のため、科目追加(25)
日本語Ⅱ	1後		1				兼3	教育内容充実のため,科目追加(25)
健康・スポーツ科目								
							兼3	
健康スポーツ科学	1後	2					兼7	学内調整により,担当教員見直し(25)
22/1/2							兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
- 1°								科目名の整理、教育効果の充実のた
スポーツ実習Ⅰ	1前•後						AKT.	めの配当年次の変更及び学内調整に
スポーツ実習	1前	1					兼7	よる担当教員見直し(25)
							兼4	学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
スポーツ実習 Ⅱ	1前・後						兼 4	科目名の整理、教育効果の充実のた
スポーツ実習	1後	1					兼7	めの配当年次の変更及び学内調整に
7/h / 7/1	1 1/2						\ \ \ \ \	よる担当教員見直し(25)
桂起リニニシ、 利 日								
情報リテラシ一科目							***	
							兼3	
情報リテラシー科目 情報基礎概論	1前	2						学内調整により,担当教員見直し(25)
	1前	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
	1前	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
情報基礎概論	1前 1·2前·後	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
情報基礎概論		2	2				兼1	学内調整により,担当教員見直し(25) 数育効果の充実のため,配当年次を変更(25)
情報基礎概論	1·2前·後	2	2				兼1	
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2後	2	2				兼1	
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2後	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 物理の世界 実験物理学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 物理の世界 実験物理学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員の直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I 化学の世界B	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1 兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 利目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 4 * 2 * 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 料目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 化学の世界 B 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 兼 4 兼 2 兼 4 兼 6 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				· 兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(26) 教育別果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)

1								
	機械工学の世界 I	1·2前	2				兼1	のい記コサスいを足及び子内調 よる担当教員見直し(25)
	機械工学の世界B	1・2前・後					兼2	科目名の整理、教育効果の充実の
	機械工学の世界Ⅱ	1·2後	2				兼1	めの配当年次の変更及び学内調整 よる担当教員見直し(25)
	電気電子工学の世界A	1・2前・後					兼1	科目名の整理及び教育効果の充実
,			2				N.	科日名の登埋及い教育効果の允易 ための配当年次の変更(25)
	電気電子工学の世界 I	1・2前	2				** -	
	電気電子工学の世界B	1・2前・後					兼1	科目名の整理及び教育効果の充実
4	電気電子工学の世界Ⅱ	1·2後	2					ための配当年次の変更(25)
ŧ	都市と生活	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
3	環境科学Ⅱ	1・2前・後	2				兼2	教育内容充実のため、科目追加(2
3	環境保全論 I	1・2前・後	2				兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2
,	環境保全論 Ⅱ	1 · 2前 · 後	2				兼2	************************************
	SK-90 PK IIIII II		_				兼4	学内調整による担当教員見直し(2
	資源循環論 I	1·2前·後	•					
1	頁源循環論 1	1.2削.1友	2				兼2	教育内容充実のため、科目追加(
							兼4	学内調整による担当教員見直し(2
j	資源循環論Ⅱ	1・2前・後	2				兼2	教育内容充実のため、科目追加(
t	地球の環境一森・川・海を繋ぐ環境と暮らし	1・2前・後	2				兼2	教育内容充実のため、科目追加(
;	わかりやすい機構学	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため、科目追加(
	セラミックスの不思議	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
:	21世紀のエネルギーと環境問題	1・2前・後	2				兼1	************************************
	生物科学の世界A	1・2前・後						
	生物科学の世界I	1.2前	2				兼2	利目をの数細BJ(新本林里の本字の4 よの町ルケナー)
			2				ポ 2	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変
_	生物科学の世界B	1.2前.後						
!	生物科学の世界Ⅱ	1·2後	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
:	生物科学の世界C	1·2前·後						
4	生物科学の世界田	1・2前	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
:	生物科学の世界D	1·2前·後						
	生物科学の世界Ⅳ	1·2後	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
-	工1971年 1 02 世31-14	1.2前.後	_				NK.	
	※美し体内の利益		•				*	****
	栄養と健康の科学	1·2前	2					教育効果の充実のため、配当年次を変更
3	環境科学	1前	2				兼1	教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開
•	くらしの中の生命科学	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため、科目追加の
	生命科学の基礎A	1・2前・後					兼2	学内調整により、担当教員見直し
4	生命科学の基礎 I	1·2前	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
	生命科学の基礎B	1・2前・後						
	生命科学の基礎Ⅱ	1·2後	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
			2				N 1	行自有の正性及び教育別末の元大の元めの配当年久の3
	生命科学の基礎C	1.2前.後	_					
É	生命科学の基礎皿	1·2前	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
:	生命科学の基礎D	1・2前・後						
4	生命科学の基礎Ⅳ	1·2後	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
	生命科学の基礎E	1·2前·後						
į	生命科学の基礎 V	1·2前	2				兼1	料目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の3
	生命科学の基礎F	1・2前・後					兼3	学内調整により、担当教員見直し
	生命科学の基礎VI	1-2後	2				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の
		1-216	2				7K1	行日右の並性及び取自効果の元奏のための配当年次の。
文化の分	· · ·						.,	
	日本文学	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として
J	日本文学:古典	1·2前	2				兼2	教育内容充実のため、「日本文学」に整理して関
4	日本文学∶近現代	1·2後	2				兼1	教育内容充実のため、「日本文学」に整理して関
		1					兼1	学内調整により、担当教員見直し
-	アジアの文化・文学	1·2前·後	2				兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として
	アジアの文化・文学 I	1·2前	2					教育内容充実のため、「アジアの文化・文学」に整理して
		1 · 2後	2					教育内容充実のため、「アジアの文化・文学」に整理して
7	アジアの文化・文学 II		±					教育効果の充実のため、「アジアの文化・文字」に整理して「教育効果の充実のための配当年」
		1・2前・後					兼2	教育効果の元美のための配当年を変更及び学内調整による担当教員
ı	欧米の文化・文学	1·2前	2				兼1	直し(25)
		1					兼6	学内調整により、担当教員見直し
		1					兼 4	学内調整による担当教員見直し(
;	芸術論	1·2前·後	2				兼8	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として
	芸術論:美術	1·2後	2				兼2	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開
-	芸術論: 有田焼入門	1-2前	2				兼1	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開
	芸術論:音楽	1-2後	2				兼2	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開
7	芸術論:美学	1·2後	2				兼1	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開
		1					兼2	学内調整により、担当教員見直し
	画像へのアプローチ	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため、科目追加(
Ī	伝統工芸と匠	1・2前・後	2				兼1	教育内容充実のため, 科目追加(
	映像制作入門	1·2前·後	2				兼2	教育内容充実のため、科目追加(
1					1			
1		1.9前.终	2					
1	シルクロード入門	1.2前.後	2				兼1	教育内谷允美のため、科日追加()
1 E		1·2前·後 1·2前·後 1·2前	2				兼1	数育内容充実のため、科目追加(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	言語学	1·2後	2		兼1	を実及い于内訓室による但当我貝兄 直し(25)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	応用言語学	1・2前・後	2		兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	応用言語学: 外国語教授法	1·2前	2		兼 1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	応用言語学:第二言語習得	1·2後	2		兼1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	コミュニケーション論	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
基	言語コミュニケーション学: 学術表現		2			
本教		1·2前	±		兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2)
教	記号論	1.2前.後				
養科	言語情報論: 記号論	1·2後	2		兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更(2
Ī	社会言語学	1·2後	2		兼1	教育内容充実のため、「言語学」に整理して開講(2
	環境対話 I	1・2前	2		兼1	教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開講(2
	人間社会とコミュニケーション	1·2前	2		兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2)
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2前・後	2		兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
	Cultural Metaphors	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
		1.2前.後				
	哲学•倫理学	1・2前	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1・2前・後				
	東洋思想	1·2後	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
	考古学	1.2前.後	2	 	兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	考古学 1	1·2後	2]	兼1	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
	考古学Ⅱ:吉野ヶ里学	1-2後	2]	兼2	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
				 	兼3	学内調整による担当教員見直し(27)
		1・2前・後]	兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	日本史	1·2前	2	 	兼2	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1.2前.後]	兼1	教育効果の充実のための配当年次の
	東洋史	1.2後	2	 	兼2	変更及び学内調整による担当教員見
	果汗艾		2		****	直し(25)
		1.2前.後				
	西洋史	1·2前	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
					兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	人類学	1·2前·後	2		兼2	教育内容充実のため、科目追加(25)
		1·2後	2		** 2	
	都市文化論					担当教員死亡のため、削除(25)
	デジタル表現技法	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1.2前.後			兼2	教育効果の充実のための配当年次の
	教育デジタル表現	1·2前	2		兼1	変更及び 学内調整による担当教員見直し(25)
	1X H 7 7 7 7 7 2 3 6	. 200	_			
						学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1.2前.後			兼2	教育効果の充実のための配当年次の 変更及び
	プロデューサー原論	1·2後	2		兼1	学内調整による担当教員見直し(25)
	映画製作	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加(25)
	インストラクション・デザイン	1·2前	2		兼1	「現代社会の分野」で「インストラクショナル・デザイン」として開講(2
		1·2後	2		***	教育内容充実のため、「教育デジタル表現」に整理して開講(25
	プログラミング表現]		
	文化の分野特別講義	1.2前.後	2]	兼2	教育内容充実のため, 科目追加(27)
	Immersion Program in Americ	1		I		
現代社	と会の分野			 	兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
				 	兼2	
				 	兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
	级这 学	1・2前・後	2	 	兼 4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	経済学		4	 	#1	ナ内調金により、担ヨ叙貝見里し(25)
		1・2前・後]		
	会計学	1·2前	2]	兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
]	兼1	
	経営学	1·2前·後	2	 	兼2	学内調整により,担当教員見直し(25
		1・2前・後		 	兼1	学内調整により,担当教員見直し(26
	注	1·2後	2	 	** 2	
	法律学		4	 	 	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1・2前・後]		
	TL 1/1 24	1・2前	2]	兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25
	政治学		1]	兼1	
	以冶 字			i 1 1 1	兼6	
	日本国憲法	1·2前·後	2		<u> 1€0</u>	
	日本国憲法		2 2			字内調整により, 担当教員見直し(25
		1·2前·後			兼1	『字内調整により, 担当教員見直し(25
	日本国憲法社会思想史	1·2前·後 1·2前·後	2		兼1	
	日本国憲法	1·2前·後			兼1	
	日本国憲法社会思想史	1·2前·後 1·2前·後	2		兼1	
	日本国憲法社会思想史	1·2前·後 1·2前·後	2		兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(28
	日本国憲法社会思想史地理学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前	2		兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(28 学内調整により、担当教員見直し(25
	日本国憲法 社会思想史 地理学 教育学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前 1·2前·後	2 2 2		兼1 兼1 兼2 兼1	学内調整により、担当教員見直し(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25 学内調整により、担当教員見直し(25) 教育内容充実のため、科目を「心理学A-B・C」に登理(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
	日本国憲法 社会思想史 地理学 教育学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前 1·2前·後	2 2 2		兼1 兼1 兼2 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25 学内調整により、担当教員見直し(25)

1		1 1		1		1	1	E
心理学A	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
心理学B	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
心理学C	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
障がい者支援論	1·2前·後	2					兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2
人間社会とコニュミケーション	1・2後	2					兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開
環境保全と社会制度Ⅰ	1·2前	2					兼 1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論 I 」として開設
環境保全と社会制度Ⅱ	1·2後	2					兼1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論Ⅱ」として開設
Citizenship Education	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
•								
情報メディアと倫理	1.2前.後	2					兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2
身体表現入門	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(2
							兼2	学内調整により,担当教員見直し(
授業支援入門	1·2前·後	2					兼3	教育内容充実のため, 科目追加(2
心身の障害	1·2前·後	2					兼1	- 教育内容充実のため、科目追加(2
心の病と癒しのプロセス	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
	1.2前.後	2					兼1	
子どもの病気と子育て								教育内容充実のため、科目追加(2
学習障害と授業	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
心身の発達過程	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
現代人権論	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
ジャーナリズムの現在	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
知的財産学	3・4前・後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
PREJECT 1								
							兼9	学内調整により、担当教員見直し
							兼7	学内調整により,担当教員見直し
環境科学 I	1·2前·後	2					兼8	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として
環境科学Ⅲ	1·2前·後	2					兼9	教育内容充実のため、科目追加(2
							兼2	学内調整により,担当教員見直し(
環境経営学	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
環境会計	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
作業環境測定論	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
衛生管理論	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
高齢者・障がい者の生活・就労支援機論	1·2前·後	2					兼3	教育内容充実のため、科目追加(2
		-					兼2	学内調整により、担当教員見直し
The state of the s	1 044 //							
高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
							兼1	学内調整により,担当教員見直し
インストラクショナル・デザイン	1・2前・後	2					兼2	教育内容充実のため、科目追加(2
現代社会の分野特別講義	1·2前·後	2					兼2	教育内容充実のため、科目追加(2
総合科目								
	1-2前·後							参加大学減による科目廃止(27)
合宿共同授業	1・2前	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更
HILLY TO MAKE								
国際交流実習	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
キャリアデザイン	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
外国人留学生用科目								
日本事情(自然科学と技術)	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加の
日本事情(文化)	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
	1.2前.後	2						
日本事情(現代社会)	1.2則.俊	2		+	-		兼1	教育内容充実のため、科目追加(
環境コース								
							兼3	
機械工学と環境 I	2前	2					兼1	学内調整により,担当教員見直し
							兼3	
 機械工学と環境 II	2後	2					兼2	学内調整により、担当教員見直し
78以八二十二米児 Ⅱ	2100	-						」『河州正にあり、正当狄貝先担し
							兼4	W 1 -m+6, 1
							兼6	学内調整により,担当教員見直し
機械工学と環境Ⅲ	3前	2					兼2	学内調整により,担当教員見直し
							兼7	
							兼5	学内調整により、担当教員見直し(
 機械工学と環境Ⅳ	3後	2					兼1	学内調整により、担当教員見直し
	0 1×							」「『別型正にあり、『三当秋貝先旦し
	024	2					兼1	
電気電子工学と環境I	2前		1				兼1	
	2前 2後	2					兼1	
電気電子工学と環境I		2 2						
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II	2後						兼1	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II	2後 3前	2						
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV	2後 3前	2					兼5	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV	2後 3前	2					兼5	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海と環境 I 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	教育内容充実のための科目名変更及び学内調整による担当教員見
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海と環境 I-	2後 3前 3後 2前	2 2					兼5 兼3 兼1	教育内容充実のための料目名変更及び学内開発による組当者員界 教育内容充実のため、科目名変更
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海と環境 I 有明海学 I	2後 3前 3後 2前	2 2					兼5 兼3 兼1	学内調整により、担当教員見直し(東東内電光東のための村目を東京及び学内開整による囲当時見見 教育内容充実のため、科目名変更 学内調整により、担当教員見直し(教育内容充実のため、科目名変更

有明海学Ⅳ				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
有明海と環境Ⅳ	3後	2		兼1	教育内容充実のため、科目名変更
地域環境の保全と市民社会 I	2前	2		兼1	
				兼3	
地域環境の保全と市民社会 II	2後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼2	学内調整により, 担当教員見直し
地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前	2		兼3	学内調整により,担当教員見直し
	0,00			兼3	171岁年1557,2015天元巨0
바냥듢쑍ᇬᄱᄉ ^{ᆫᆂ} ᄝᄮᄼᄧ	25%				类中部数点 1.11 和火料品日本1
地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
環境教育I	2前	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼10	
				兼9	学内調整により,担当教員見直し
				兼8	学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅱ	2後	2		兼6	学内調整により,担当教員見直し
38.30.3713 =				兼9	
				兼1	尚中調教に 11 - セッキュ目本 1
7 H 1 2 4/L - 2	244				学内調整により、担当教員見直し
環境教育Ⅲ	3前	2		兼6	学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅳ				兼9	学内調整により,担当教員見直し
環境科学Ⅳ	3後	2		兼1	誤記のため訂正(25)
異文化理解コース				1	
アジアの理解 I	2前	2		兼1	
				兼1	
				兼2	学内調整により、担当教員見直し
アジアの理解 Ⅱ	2後	2		兼1	学内調整により、担当教員見直し
) クリの理解 II	212				子内調金により、担当教員兄直し
				兼1	
アジアの理解Ⅲ	3前	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼1	
アジアの理解Ⅳ	3後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
芸術創造 I	2前	2		兼1	
芸術創造Ⅱ	2後	2		兼7	
				兼6	
共称创华 丽	3前	2		兼9	
芸術創造Ⅲ	SHIJ	2			学内調整により,担当教員見直し
				兼5	
				兼6	学内調整により, 担当教員見直し
芸術創造IV	3後	2		兼9	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼 4	学内調整により、担当教員見直し
				菲2	学内調整により,担当教員見直し
異文化交流 I	2前	2		兼3	
共文化文派 1	Z 81J	2			学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
異文化交流 Ⅱ	2後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼4	
異文化交流Ⅲ	3前	2		兼5	学内調整により、担当教員見直し
				兼3	
				兼 4	学内調整により,担当教員見直し
関立ル六法π	3後	2			
異文化交流Ⅳ				兼3	学内調整により、担当教員見直し
男女共同参画とジェンダー I	2前	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
男女共同参画とジェンダー Ⅱ	2後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
				兼3	学内調整により, 担当教員見直し
男女共同参画とジェンダーⅢ	3前	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追加
男女共同参画とジェンダーⅣ	3後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追加
Intercultural Communication I	2前	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
Intercultural Communication II	2後	2		兼1	
Intercultural Communication III	3前	2		兼1	I
					1
Intercultural Communication IV	3後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加・
				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
映像・デジタル表現 I	2前	2		兼1	学内調整により,担当教員見直し
映像・デジタル表現Ⅱ	2後	2		兼1	
映像・デジタル表現Ⅲ	3前	2		兼1	
	1 "			兼4	
唖像・デジカ』 東理π7	3後	2		兼2	学内調教に FUI 切坐数号目志!
映像・デジタル表現Ⅳ	い夜	4		#₹2	学内調整により,担当教員見直し
生活と科学コース	1 1	1 1	1 1	1	

	I	•"	1 . 1	1 1	1 1 1	I	Ē
	現代社会における消費 Ⅱ	2後	2			兼1	
	現代社会における消費皿	3前	2			兼3 兼6	学内調整により,担当教員見直し(25)
	現1(社会における府員皿	SHI	2			兼3	子内調管により、担ヨ教員兄直し(25)
	現代社会における消費Ⅳ	3後	2			兼5	学内調整により,担当教員見直し(25)
イン	アントレプレナーシップ I	٠				兼3	
タ	ベンチャー・ビジネスI	2前	2			兼1	***************************************
l フ						兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
Ī						兼3	製造を 数育内容充実のため、科目名変更及び
ス	アントレプレナーシップ Ⅱ					兼2	学内調整により担当教員見直し(26)
科目	ベンチャー・ビジネス II	2後	2			兼1	学内調整により,担当教員見直し(25)
П	アントレプレナーシップⅢ					兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	<u>ベンチャー・ビジネス표</u>	3前	2			兼1	
	アントレプレナーシップⅣ	244				兼4	学内調整により、担当教員見直し(27)
	ベンチャー・ビジネスⅣ	3後	2 2			兼1	教育内容充実のため, 科目名変更(26)
	リサーチ・リテラシー I リサーチ・リテラシー II	2前 2後	2 2			兼1 兼1	
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前	2			兼3	
)	0 813				兼3	
						兼2	学内調整により、担当教員見直し(27)
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後	2			兼1	
						兼4	
						兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
	食料と生活 I	2前	2			兼 4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食料と生活 Ⅱ	2後	2			兼4	
	食料と生活Ⅲ	3前	2			兼4	
						兼4	
	食料と生活Ⅳ	3後	2			兼3	学内調整により,担当教員見直し(27)
	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前	2 2			兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅱ 未来を拓く材料の科学Ⅲ	2後 3前	2 2			兼4 兼4	
	本来を描く物料の科子皿	OHI	2			兼7	
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後	2			兼6	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	エレクトロニクスと生活 [2前	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活 Ⅱ	2後	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後	2			兼1	
						兼2	
	情報技術者キャリアデザインI	2前	2			兼3	
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後	2			兼2	
	独特体水上,□→→ 10 / 2 m	24				兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前	2			兼4 兼2	
						来2 兼 8	
	情報技術者キャリアデザインIV	3後	2			兼9	
	チームビルディングとリーダーシップ I	2前	2			兼4	
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後	2			兼1	
	スポーツイベントとボランティアリーダー I	2前	2			兼2	
	スポーツイベントとボランティアリーダーI	2後	2			兼4	教育内容充実のため, 科目追加(27)
	医療・福祉と社会コース						
	現代社会と医療Ⅰ	2前	2			兼1	
	現代社会と医療 Ⅱ	2後	2			兼1 兼2	
	】 現代社会と医療Ⅲ	3前	2			来2 兼1	学内調整により,担当教員見直し(27)
	現代社会と医療Ⅳ	3後	2			煮1	』で1時正にのり、1年コ秋貝光担し(27)
	-501 A IT TY C RE1/3/(14	- U				兼3	
						兼 4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
						兼3	
	食と健康I	2前	2			兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食と健康Ⅱ	2後	2			兼1	
						兼6	
	i .	1	1				
	食と健康Ⅲ 食と健康Ⅳ	3前 3後	2 2			兼1 兼1	学内調整により,担当教員見直し(27)

	1 1		1 1	1 [兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27
子どもの発達支援 I	2前	2			兼1	教育内容充実のため、科目追加(25)
					兼6	学内調整により,担当教員見直し(27
					兼1	学内調整により,担当教員見直し(26
子どもの発達支援Ⅱ	2後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27
子どもの発達支援Ⅲ	3前	2			兼3	教育内容充実のため,科目追加(25)
子どもの発達支援Ⅳ	3後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼6	学内調整により, 担当教員見直し(27
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26
障がい者就労支援I	2前	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26
障がい者就労支援Ⅱ	2後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25
障がい者就労支援Ⅲ	3前	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27
障がい者就労支援Ⅳ	3後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25
地域・佐賀学コース						
佐賀の歴史文化 I	2前	2			兼1	
佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2			兼1	
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2			兼3	学内調整により,担当教員見直し(27
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2			兼3	学内調整により,担当教員見直し(2
地域経済と社会 I	2前	2			兼1	
地域経済と社会 Ⅱ	2後	2			兼1	
地域経済と社会Ⅲ	3前	2			兼1	
地域経済と社会Ⅳ	3後	2			兼1	
地域創成学 I						
地域学入門 I	2前	2			兼3	教育内容充実のため、科目名変更(2
地域創成学Ⅱ					兼2	教育内容充実のための科目名変更
地域学入門Ⅱ	2後	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し(
					兼5	学内調整により、担当教員見直し(27
地域創成学Ⅲ					兼2	教育内容充実のための科目名変更
地域学入門田	3前	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し
地域創成学Ⅳ						
地域学入門Ⅳ	3後	2			兼3	教育内容充実のため、科目名変更(2
インターフェース演習科目						
インターフェース演習	2·3前·後	2			兼1	

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正 し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - · 授業科目を追加又は内容を変更する場合で,専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合 には,「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - · 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

	設	置	時(のほ	H [画		茤	Ξ	更	丬	t .	況		- 備 考
必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	択	自	由		計	TIH 行
	科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目		科目	1
	9		171		0	180		9		239		0		248	3
							[()]	[68]	[0]	[68]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	合宿共同授業	2	1・2前	一般	選択	参加大学の減少で継続不可能となったため
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

異なる大学間の学生交流を深め、その中でのアクティブ・ラーニングを重視した科目であったが、現在の参加5大学による協議の結果、参加大学が減少したことで存続は難しい、との判断のもと廃止することが決定した。本学ではアクティブ・ラーニングを取り入れた別の科目を平成25年度から準備し現在に至っており、学生の履修への影響は、その科目を履修することにより軽減されると考えている。また、学士力上も問題がないことから学生の教育に大きな支障は生じないと判断される。学生へは、例年の募集時期前に掲示等で周知する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.00
設置時の計画の授業科目数の計	_	0.00

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況,経費 *事前伺い 「該当なし」

	区		分						内						容					備考
(1)		区	分			専	用		共		用		共用する 学校等の					計		
+*		校台	舎 敷 均	<u>t</u>				m²				m²			m²				m²	
校		運動	場用地	ļ				m³				m²			m²				mi	(例) 校舎敷地と別地
地		小	計	-				m³				m²			m³				m²	(徒歩〇分)
等:		そ	の他	ļ				m³				mi			m²				m²	
		合	計	-				mi				m [‡]	# m + 3	7 /14 00	m²				m²	
						専	用		共		用		共用する 学校等の					計		
(2) 校			舎					m [*]				mi			m²				m²	〇〇短期大学と共用
					(์ 1)	(1	m³)	(1	m³)		(m³)	
(O) #5			refer	講	義	室		寅 晋	室		実験実	習室	情報	処理学習			語学	学習		
(3) 教		室	等			3	室		3	<u> </u>		室		ᅡᆎᄆ		室 、 / ,	- 	U	室	
							≠c =/	と学立で	等の名称				(補助	か職員 室	人		・ ・ 数	職員	人)	(例)
(4) 専	任教	員研究	室						サリカが 一					(例)	1 1	6	奴		 室	平成 <mark>27</mark> 年4月 専任教授1名を新規 採用のため(<mark>27</mark>)
					☑ ‡	書		学術	雑誌			<u> </u>								
(5)	亲	所設学 の名		〔う	ち外国]書〕	(うち外	、国書〕	Ē	電子ジャ	ーナル	→ 視聴:	覚資料	機材	戒・器	具	標	本	
						Ħ	₩		科	Ē	[うち外	国書〕		点			点		点	
図書		00学	空		()		([]		()								
· 設		007	щ	([])	((])	((])	()	()	()	
備		計			[)		(.)		()								
				([])	((])	(())	()	()	()	
(6) 図		書	館		面		積			ß	閲覧座	席数		収	納	可	能	₩	数	
							**		mî					10	-=-	low				
(7) 体		育	館		面		積		2			体育館以	外のスプ	ボーツ施 	値設 の)概要				
			Σ	7	分		開設年		完成年	œ.	区	分	四元:	前年度	88	設年原	≠		北午庄	
(8)		経費の目		<u>-</u> 人当り		事等		·及 千円		^茂 千円		ガ 購入費	用政	刊 千円	肝		5円	元凡	战年度 ——— 千円	
経費の)見	積り		研 3				千円		千円		購入費		千円			- 円		千円	
積り及維持方	i法	学生 1			1 年次		第 2			3年	L	第4:	<u> </u> 年次		5年			第64		
の概	安	納付	J			千円	-,		·円		千円	-1- '	千円			<u>个</u> 千円			千円	
		学生	納付金	以外の	維持方	 法の概	要										<u> </u>			

- (注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については,上段に完成年度の予定数値を,下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その 理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	佐	賀大	学								備:	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所	在	地		
	年	人	年次	人		倍						
F.W. 40 3			人									
【学部】												
文化教育学部		00		000		1 05	1.0	/- to		m_4 377 (d)		
学校教育課程 国際文化課程	4				学士 (学校教育)	1.05			-	町1番地		
国际人11. 課程	4	60	_	240	学士(国際文化)	1. 05	10	佐貝巾	本土	町1番地		
人間環境課程	4	60	_	240	(人間環 境,健康 福祉・ス	1.06	16	佐賀市	本庄	町1番地		
┃ ┃ ┃ 美術・工芸課程	4	30	_	120	ポーツ) _{学士 (美術・工芸)}	1. 03	16	佐賀市	木庄	町1番地		
关例 工五队任				120	学士	1.00		在其市	· T · / _ ·	-1 · H ·C		
					(国際文化,人間							
3年次編入学	2	_	3年次 20		環境,健 康福祉	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
			20		スポー ツ, 美							
					術・エ 芸)							
経済学部												
経済学科	4				学士 (経済学)	1.02			-	町1番地		
経営学科	4				学士 (経済学)	1. 07			-	町1番地		
経済法学科	4		_	210	学士 (経済学)	1. 03				町1番地		***
経済システム課程 経営・法律課程	4			_	学士(経済学) 学士(経済学)	_			-	町1番地		
社员 法律标性	4	_		_	子工(柱済子)	_	10	1在貝巾	本 庄!	可一番地	平成25年より学生	- 泰果伊亚
医学部												
医学科	6	106	_	630	学士 (医学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
看護学科	4	60	_	240	学士 (看護学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
3年次編入学	2	_	_	_	学士 (看護学)	_	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号	平成27年より 定員10名から に変更	
理工学部 数理科学科	4	30		120	学士 (理学)	1. 03	16	佐賀士	木亡	町1番地		
数理科子科 物理科学科	4				学士(理学)	1. 03			•	町1番地		
知性情報システム学科	4				学士(理学)	1. 02			-	町1番地		
機能物質化学科	4				学士 (理学,工学)	1. 03			-	町1番地		
機械システム工学科	4				学士 (工学)	1. 04			-	町1番地		
電気電子工学科	4				学士 (工学)	1. 06			•	町1番地		
都市工学科	4	90	_	360	学士 (工学)	1. 05	16	佐賀市	本庄	--- 町1番地		
3年次編入学	2	_	3年次 20	40	学士 (理学,工学)	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
農学部	_			100		1 00	1.0	/ _ +c -		med av ∵		
応用生物科学科	4				学士 (農学)	1.06			-	町1番地		
生物環境科学科	4				学士 (農学)	1.04			-	町1番地		
生命機能科学科	4		3年次		学士 (農学)	1.05				町1番地 		
3年次編入学	2	_	10	///	学士 (農学)	0. 80	18	佐賀市 	本庄	町1番地		

【大学院】						
教育学研究科修士課程						
学校教育専攻	2	6	-	12 修士 (教育学)	0. 91	16 佐賀市本庄町1番地
教科教育専攻	2	33	-	66 修士(教育学)	1. 02	16 佐賀市本庄町1番地
経済学研究科修士課程						
金融・経済政策専攻	2	4	_	8 修士(経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
企業経営専攻	2	4	_	8 修士(経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
医学系研究科修士課程						
医科学専攻	2	15	_	30 修士 (医科学)	0. 43	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
看護学専攻	2	16	_	32 修士 (看護学)	0. 87	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
医学系研究科博士課程						
医科学専攻	4	25	_	110 博士 (医学)	0. 95	20 佐賀市鍋島5丁目1番1号
工学系研究科博士前期課程						
数理科学専攻	2	9	_	18 修士 (理学)	1. 05	16 佐賀市本庄町1番地
物理科学専攻	2	15	_	30 修士 (理学)	1. 00	16 佐賀市本庄町1番地
知能情報システム学専攻	2	16	_	32 修士 (理学)	1. 15	16 佐賀市本庄町1番地
循環物質化学専攻	2	27	_	54 修士 (理学,工学	1. 01	22 佐賀市本庄町1番地
機械システム工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 20	16 佐賀市本庄町1番地
電気電子工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 10	16 佐賀市本庄町1番地
都市工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	0. 94	16 佐賀市本庄町1番地
先端融合工学専攻	2	36	_	72 #± (9#. 99. 19	1.00	22 佐賀市本庄町1番地
工学系研究科博士後期課程						
システム創成科学専攻	3	24	_	72 #± (9%, 9%, 19	0. 62	22 佐賀市本庄町1番地
農学研究科修士課程						
生物資源科学専攻	2	40	_	80 修士 (農学)	1. 07	22 佐賀市本庄町1番地

- (注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(<u>A C 対象学部等含む</u>)について、それぞれの学校種ごとに、平成 2 7 年 5 月 1 日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済学科>

(1) 担当教員表 *事前伺い「該当なし」

		設置時	の計画				変更	된 状 況		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
(記 <i>)</i>	(例)				兼任	講師	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	平成25年4月	国際経済学	平成25年3月 〇〇〇〇教授辞任のため
専	教授	0 0 0 0 (00)	平成24年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	平成25年4月	日本経済概論	平成25年度より担当者の 変更 (25)
					専	准教授	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	平成25年10月	国際経済学 日本経済概論	平成25年7月 A C教員審査済 (26)
専	講師	Δ Δ Δ Δ (OO)	平成25年4月	商 法						のため、就任が遅延 (25)
事	准教授	 (OO)	平成26年10月	金融論			後任未定			平成26年10月 □□□□准教授就任辞選 (27) 「後任未定」平成27年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼担	教授	A A A A (OO)	平成27年4月	0000m	平成27年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加 (27)

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 Δ ム学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、<u>「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、<u>「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢</u> を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専仟教員数

	設置	時 の	計 画			変 夏	된 状	況		年 齢	構成	年齢構成(前	[年度の状況]
教 授	准教授	講師	助教	計	教 授	准教授	講師	助教	計	定年規定の 定める定年 年齢	定年を延長 している教員 数	定年規定の定 める定年年齢	定年を延長 している教員 数
17	26	0	0	43	20	22	0	0	42	65	0	65	0
(18)	(21)	(0)	(0)	(39)	[3]	[△ 4]	[0]	[0]	[Δ1]	歳	名	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)
 - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「一」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 *事前伺い 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任(就任辞退を含む)等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学	の所見」及び「学生への周知方法」	*事前伺い	「該当なし」	

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 *事前伺い 「該当なし」

区 分	留 意 事 項	等	履行状況	未履行事項について の実施計画
設置時(〇〇年〇〇月)		留意事項		
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (口口年口口月)		〇〇意見		
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)		〇〇意見		

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入し、報告年度を() 書きで付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する 履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付 してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

〈経済学部 経済学科〉

(1) 設置計画変更事項等 *事前伺い 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 - ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については 適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む) *事前伺い「該当なし」
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (3) 自己点検・評価等に関する事項 *事前伺い 「該当なし」
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (4) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書						
a ホームページに公表の有無	(有		無)
b 公表時期(未公表の場合は予定時期)	(27 年	6	月 1	日)

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

- (2) 大 学 名 佐賀大学
- (3) 大学の位置

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織 *事前伺い 「該当なし」

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
理事			
学 部 長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成 2 5 年度に報告済の内容 → (25) 平成 2 7 年度に報告する内容 → (27)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 - ・ 様式は、平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合 には、欄を設けてください。)

(5) 一① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の		設 置 時	の計画		備	考
名称 (学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	17用	75
経済学部 経営学科 学士(経済学)	4	人 80	年次 人 -	人 320		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

〈経済学部 経堂学科〉

<u>< 1</u>	全済学部 経営	学科>											
	対象年度	平成 2	5年度	平成2	6年度	平成2	7年度	平成2	8年度	平均入学定員	開設年度から 提出年度まで	備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	thi	7-7
Α	入学定員	(-	人 30 -) 干人]	(-	人 30 ·) F人]	, (- [入 30 -)]	人 ([
	志願者数	274 (-) [22]	()	304 (-) [18]	()	256 (-) [12]	()	()	()				
	受験者数	166 (-) [18]	()	205 (-) [11]	()	176 (-) [12]	()	(/ [/]	() []	1. 07倍	-		
	合格者数	113 (-) [6]	()	112 (-) [4]	()	119 (-) [5]	()	(/)	()				
E	3 入学者数	88 (-) [3]	()	85 (-) [2]	()	84 (-) [3]	()	(/) [/]	()				
ノ	、学定員超過率 B/A	1.	10	1.	06	1.	05						

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について<u>外数で</u>記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学 (「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

〈経済学部 経営学科〉

-	性对于的 胜名于	17.7								\rightarrow	
	対象年度	平成2	5 年度	平成 2	6 年度	平成2	7年度	平成2	8年	剫	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の	学期	
	1 年次	[3]	[]	[2]	[]	[3]	[]	[]	[/]	
	. 12	88		85		84					平成26年度及び27年度 の2年次在学者の1名増
	2 年次	_		[3]	[]	[2]	[]	[]	1]	は、いずれも他学部からの
	2 中久			89		85					転学部。
	3 年次				/	[3]	[]	[/s	[]	
	0 中久	/				87					
	4 年次						/	[/]	[]	
	4 平次	/									
	計	[3]	[5]	[8]	<u>/</u> []	
	āl	8	8	1	74	2	56	/			

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数

 を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<経済学部 経営学科>

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退当	学者数(内訳)		主な退学理由	入学者数 対する退学: の割合	者数
対象年度			退学した年度 退学者数 退学者数の うち留学生数			の計点 (a/b)		
			平成25年度	0 人	0 人			
平成25年度	88 人	2 人	平成26年度	2 人	0 人	進路変更(1人)、一身上の都合(病気)(1人)	2.3	%
入学者	00 X	2 人	平成27年度	0 人	0 人		2.0	70
			平成28年度	人	人			
			平成26年度	1 人	0 人	就職のため(1人)		
平成26年度 入学者	85 人	1 人	平成27年度	0 人	0 人		1.2	%
			平成28年度	人	人			
平成27年度	84 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0	%
入学者	01 7	• 7	平成28年度	人	人		0.0	/0
平成28年度 入学者	Д	0 人	平成28年度	\				%
合 計	257 人	3 人					1.2	%

- (注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部 経営学科>

(1) 授業科目表

科	目	何歩いロックで	配当		単位数	[専任教	女員等の	の配置			# *
区		授業科目の名称 	年次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手		備考
. 74	,	経営学入門	1•2前	2			4	1					学部内調整により、担当教員見直し(27) 学部内調整により、担当教員見直し、教育効果の 充実のため、配当年次を変更(26)
必修科	科	経済学入門	1•2前	2									教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
目	目	法学入門	1•2前	2									教育効果の充実のため、配当年次を変更(26) 学部内調整により, 担当教員見直し(25)
		簿記会計入門	1・2後		2		1						教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
選択		社会情報論	1·2後 1·2後		2			1					教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
択必修	月	統計学入門											教育効果の充実のため、配当年次を変更(26) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
科	科目	人権論	1•2後		2								担当教員退職により、非常勤講師担当(25)
目		日本経済論	1•2後		2								教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		法学概論	1・2後		2								教育効果の充実のため、配当年次を変更(26) オムニバス
必修科目	演習	入門ゼミ	1後	2			2	3					
		基礎簿記	2前		2		1						
		会計学原理	2前		2			1					
		経営管理論	2前		2		1	1					担当教員昇任のため(26)
		マーケティング論 [2後		2			1					
		原価計算論 経営社会学	2後 2後		2		1	1					
		経済学史	2後		2		·					兼1	
		基礎ミクロ経済学	2前		2							兼1	
選択	l	基礎マクロ経済学	2後		2							兼1	
択必修	基礎	経済数学基礎	2前		2							兼1	
科	科目	基本統計学	2後		2							兼1	
目		金融論	2前		2							兼1	
		都市経済論	2前		2							兼1	
		現代政治論	2後		2							兼1 兼1	
		民法 I	2前		2							兼2	学部内調整により,担当教員見直し(26)
		刑法I	2前		2							兼1	
		経済法I	2後		2							兼1	
		会社法	2後		2							兼1	
	ы	行政法総論	2前		2							兼1 兼2	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
選	語	ビジネス基礎英語	2前・後		2							兼2	
選択科	且	ビジネス・コミュニケーション英語	2前•後		2							兼1	
目	情報処理	情報処理演習	2前		2			1					
必修科目	演習	基礎演習	2後	2			5	8					
		企業論	2•3·4前		2			1					教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		管理会計論	3·4前		2			1					
		財務会計論	3·4後		2			1					
		経営財務論	3·4後		2		4	1					学部内調整により, 担当教員見直し(26)
		証券論	3·4後		2			1					
		経営組織論	2•3·4前		2			1					教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		経営労務論	3·4前		2		1						
		流通経済論	3·4後		2		1						

i	ı	l	, ,		l		1	I	ı	I	l		1
		ミクロ経済学	3·4後		2							兼1	
		経済法Ⅱ	3·4前		2							兼1	
		商法	2•3·4前		2							兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		国際金融論	3·4後		2							兼1	
		国際経済学	3·4前		2							兼1	
		マクロ経済学	2•3·4前		2							兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
選択		経済政策論	3·4前		2							兼1	
択必修	マ	財政学	2•3·4後		2							兼1	製 製育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
科目	目	社会政策	3·4前		2							兼1	
I		公共政策	3·4前		2							兼1	
		雇用経済論	3·4後		2							兼1	
		アジア経済史	3·4後		2							兼1	
		地域経済論	3·4前		2							兼1	
		アジア経済論	3·4後		2							兼1	隔午
		地域政策	2・3・4後		2								************************************
												兼1	
		民法Ⅱ	3·4後		2							兼2	学部内調整により,担当教員見直し(26)
		労働法 I	3·4前		2							兼1	
		民事手続法	3·4後		2							兼1	
		社会保障法 I	2•3·4前		2							兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(26)
		統治機構論	3·4後		2							兼1 兼2	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
		環境法	3·4後		2							兼1	
		行政救済法	3·4後		2							兼1	学部内調整により,担当教員見直し(26)
							<u> </u>					兼2	T μικ τ μη π μ ι ι ι ο ο τ η に μ τ μ μ ι ι ι ο ο τ η μ μ μ ι ι ο ο τ μ μ ι ι ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο ο
		国際会計論	3·4前		2		1						
		経営史	3·4後		2		1	1					担当教員昇任のため(26)
		流通産業論	3·4前		2		1						
		経営分析	3·4後		2		1						
		経営戦略論	3·4後		2			1					
		経営情報論	3·4後		2			1					
		情報処理概論	3·4前		2			1					
		マーケティング論 Ⅱ	3·4前		2			1					
		特殊講義	3·4前•後		2							兼2	休·集中
		社会保障論	3·4後		2							兼1	隔年
選択	展	産業組織論	3·4後		2							兼1	
必	開	日本農業論	3·4後		2							兼1	
修科口	目	労使関係論	3·4前		2							兼1	
目		租税論	3·4前		2							兼1	
		地方財政論	3·4後		2							兼1	隔年
		福祉社会論	3·4前		2							兼1	隔年
		民法皿	3·4前		2							兼1 兼2	学部内調整により, 担当教員見直し(26)
		民法Ⅳ	3·4後		2							兼1	学部内調整により,担当教員見直し(26)
												兼2	
		社会保障法Ⅱ	3.4後		2								隔年
		不法行為法	3·4後		2							兼1	
		国際環境法	3・4前		2								隔年
		国際政治学	3·4前		2							兼1	
		労働法Ⅱ	3·4後		2			_				兼1	
必		演習3年	3前	2			5	8					
必修科目	演習	演習3年 演習4年	3後	2			5	8					
目	ı	X1 - 1	4前	2			5	8					
		演習4年	4後	2			5	8					
	外国語科目	外書講読	3·4前		2							兼1	
湿		実践会計	3·4後		2		1						オムニバス・隔年
選択科目		実践経済	3·4後		2							兼1	
科目	実践	実践法政策	3·4後		2							兼1	共同
1	贬	!		l .	l	ı !		l	I	I	l		I

現代の労働 2・3・4後 2 兼1 現代の経営 2・3・4前 2 1 1 4 兼5 担当教員复任のため(26)	科目	国際交流実習	2•3·4後	2				1	兼2	共同	1
	Į	現代の労働	2•3·4後	2					兼1		
: 三コ	Į	現代の経営	2•3·4前	2	1	1				オムニバス・隔年 担当教員昇任のため(26)	

- (注)・設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、 兼担の教員が担当する授業科目については、 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設	置 時 0) 計画			変更	状 況		備考
必修	選択	自由	計	必 修	選択	自由	計	VM 45
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
9	88	0	97	9	88	0	97	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- 「(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となって いる授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし	
(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する 知方法」を記入してください。	る「大学の所見」及び「学生への周

- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	_	

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<各学科共通 教養教育科目>

(1) 授業科目表

利日	授業科目の名称	五二业		単位数	T.		専任教	数員等(の配置			
科目区分		配当年次				教 授			助教	助手		備考
大			20 19	25 1/	П	12	4	Maa Huly	193 33	-93 1		
学入						5 5	3					学内調整により, 担当教員見直し(27)
門						12	4				-	学内調整により,担当教員見直し(26)
科目	大学入門科目 I	1前	2			11	- 5					学内調整により,担当教員見直し(25)
	外国語科目	נים י				11	9					子内調金により、担当教員兄直し(23)
	7 E E E E E E E E E E E E E E E E E E E										兼10	
	英語											学内調整により, 担当教員見直し(27)
	英語A											学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1前	1								l :	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼11	
	英語B										兼9	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1後	1								兼8 ₹	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼10	
											兼8	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	英語C										兼5	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	2前	1								兼7 ፣	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼13	
											兼6	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	英語D										兼5	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	2後	1								.,,,	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
												学内調整による担当教員見直し(26)
	Intercultural English:Awakenings	1前		1							I I	教育内容充実のため、科目追加(25)
												学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Awakenings	1前		1							l :	教育内容充実のため,科目追加(25)
											l :	学内調整による担当教員見直し(26)
	Intercultural English:Bridging	1後		1							I .	教育内容充実のため、科目追加(25)
												学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Awakenings	1後		1								教育内容充実のため、科目追加(25)
	Tarana a Maria a Balaina	0 44		1								学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Bridging	2前		1							l :	教育内容充実のため,科目追加(25)
	English Test Success:T0EFL I	2前		1								学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため,科目追加(25)
	English rest Success. FOLI E I	2 813		•								教育内各元美のため、科目追加(23) 学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Bridging	2後		1								教育内容充実のため,科目追加(25)
	integrated opeaning. Dridging	-10		, i								学内調整による担当教員見直し(26)
	English Test Success:TOEFL II	2後		1								教育内容充実のため,科目追加(25)
	初修外国語	- 22									,,,,,	
	ドイツ語 I a	1前		1							兼2	
	ドイツ語 I b	1後		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ a	2前		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ b	2後		1							兼2	
											兼2	
											兼1 *	学内調整により,担当教員見直し(26)
	フランス語 I a	1前		1							兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
											兼2	
											兼1 *	学内調整により, 担当教員見直し(26)
	フランス語 I b	1後		1							兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
共											兼2	
通											兼1	学内調整により, 担当教員見直し(27)
基礎	フランス語 Ⅱ a	2前		1							兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
科目											兼2	
											I .	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	フランス語 Ⅱ b	2後		1							I .	学内調整により,担当教員見直し(25)
											兼4	
												学内調整により, 担当教員見直し(27)
											l :	学内調整により,担当教員見直し(26)
	中国語Ia	1前		1							兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)

		ı	1		i	i		=
							兼4	
							兼5	学内調整により,担当教員見直し(27)
中国語 I b	1後		1				兼3	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼5	
							兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語Ⅱa	2前		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	-155						兼5	171局正1007,应当获买允正0(20)

								学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語IIb	2後		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
朝鮮語Ia	1前		1				兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
							兼2	
朝鮮語Ib	1後		1				兼 1	学内調整により,担当教員見直し(26)
新新品 I U	112							子門嗣正により、担当教員先直し(20)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し((26)
朝鮮語IIa	2前		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
朝鮮語Ⅱb	2後		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
日本語 I	1前		1					
			1				兼3	教育内容充実のため、科目追加(25)
日本語Ⅱ	1後		1				兼3	教育内容充実のため,科目追加(25)
健康・スポーツ科目								
							兼3	
健康スポーツ科学	1後	2					兼7	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼3	学内調整により、担当教員見直し(27)
 スポーツ実習 I	1前・後							科目名の整理、教育効果の充実のた
							AKT.	めの配当年次の変更及び学内調整に
スポーツ実習	1前	1					兼7	よる担当教員見直し(25)
							兼4	学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
スポーツ実習 Ⅱ	1前•後						兼 4	科目名の整理、教育効果の充実のた
スポーツ実習	1後	1					兼7	めの配当年次の変更及び学内調整に よる担当教員見直し(25)
情報リテラシー科目								
							兼3	
							7111	
桂起甘	1 🔐	2					- 第1	学内調教に トル 切当券品目古1 (25)
情報基礎概論	1前	2					兼1	学内調整により,担当教員見直し(25)
	1前	2					兼1	学内調整により, 担当教員見直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野		2					兼1	学内調整により, 担当教員見直し(25)
	1前 1·2前·後	2					兼1	学内調整により, 担当教員見直し(25)
		2	2					学内調整により,担当教員見直し(25) 数育効果の充実のため,配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野	1·2前·後	2	2					
自然科学と技術の分野	1·2前·後 1·2前	2	2				兼1	
自然科学と技術の分野基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2後	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2					兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のた
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次で変更及び学内調整に
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 A 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) ないの配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・ 大学の世界 A ・ 化学の世界 I ・ 化学の世界 B	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1 兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整に
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 A 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 利目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1 兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員の直し(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 *	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 利目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・ でいる。 ・ できる。 ・ でき	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 兼 兼 * * * * * * * * *	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 兼 兼 * * * * * * * * *	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界耳 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 A ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 兼4 兼 兼6 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界耳 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界耳 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 兼4 兼 兼6 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界耳 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後 1·2前・後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 化学の世界 B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 A セ学の世界 A セ学の世界 B セ学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 A セ学の世界 A セ学の世界 B セ学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I 化学の世界 B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 A セ学の世界 A セ学の世界 B セ学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 章 章 章 章	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(26) 教育別果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I 化学の世界 B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(26) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(27) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 集 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 章 章 章 章 章 章 章 章 章 章 	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(26) 教育別果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)

I	機械工学の世界Ⅰ	1-2前	2	1 1	1 1	兼1	のソリルコースリを実及いすり調定 - トスセルが、日日本 (05)
	機械工学の世界B	1.2前.後				兼2	よる担当教員見直し(25) 科目名の整理,教育効果の充実の
	機械工学の世界Ⅱ	1-2後	2			兼1	めの配当年次の変更及び学内調整
			2				よる担当教員見直し(25)
	電気電子工学の世界A	1.2前.後				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実 ための配当年次の変更(25)
	電気電子工学の世界Ⅰ	1·2前	2				
	電気電子工学の世界B	1.2前.後				兼1	科目名の整理及び教育効果の充実
	電気電子工学の世界Ⅱ	1·2後	2				ための配当年次の変更(25)
	都市と生活	1.2前.後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(26
	環境科学Ⅱ	1·2前·後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(25
	環境保全論 I	1·2前·後	2			兼2	教育内容充実のため、科目追加(25
	環境保全論Ⅱ	1.2前.後	2			兼2	教育内容充実のため、科目追加(25
	NK-3C PK III III II					兼4	
	資源循環論 I	1.2前.後	2			兼2	
	貝源1個垛調 1	1 * 2 日] * 1女	2				
						兼4	
	資源循環論 Ⅱ	1·2前·後	2				教育内容充実のため,科目追加(25
	地球の環境一森・川・海を繋ぐ環境と暮らし	1.2前.後	2			兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2)
	わかりやすい機構学	1·2前·後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2)
	セラミックスの不思議	1.2前.後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2)
	21世紀のエネルギーと環境問題	1·2前·後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2)
	生物科学の世界A	1·2前·後					
	生物科学の世界Ⅰ	1·2前	2			兼2	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変勢
	生物科学の世界B	1.2前.後	-			N. L	
	生物科学の世界Ⅱ	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変
			4				- 17日日の正性及びが月別米の元夫のにのの配当年次の変更
	生物科学の世界C	1・2前・後					
	生物科学の世界田	1·2前	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	生物科学の世界D	1.2前.後					
	生物科学の世界Ⅳ	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
		1·2前·後					
	栄養と健康の科学	1·2前	2			兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(
	環境科学	1前	2			兼1	教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開課
	くらしの中の生命科学	1・2前・後	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(2)
	生命科学の基礎A	1.2前.後	-			兼2	学内調整により、担当教員見直し(2
	生命科学の基礎Ⅰ	1·2前	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	生命科学の基礎B	1.2前.後					
	生命科学の基礎Ⅱ	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	生命科学の基礎C	1.2前.後					
	生命科学の基礎皿	1·2前	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	生命科学の基礎D	1.2前.後					
	生命科学の基礎Ⅳ	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	生命科学の基礎E	1.2前·後					
	生命科学の基礎V	1·2前	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変
		1・2前・後	2				
	生命科学の基礎F					兼3	学内調整により,担当教員見直し(2
	生命科学の基礎VI	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変
文化の)分野						
	日本文学	1.2前.後	2			兼1	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開
	日本文学:古典	1·2前	2			兼2	教育内容充実のため、「日本文学」に整理して開設
	日本文学∶近現代	1·2後	2			兼1	教育内容充実のため、「日本文学」に整理して開設
						兼1	学内調整により, 担当教員見直し(2
	アジアの文化・文学	1·2前·後	2			兼2	
	アジアの文化・文学Ⅰ	1·2前	2			兼2	
	アジアの文化・文学 II	1·2後	2			7114 .	教育内容充実のため、「アジアの文化・文学」に整理して開
		1·2前·後				兼2	教育効果の充実のための配当年次 変更及び学内調整による担当教員
	欧米の文化・文学	1·2前	2			兼 1	直し(25)
						兼6	学内調整により, 担当教員見直し(2
						兼 4	学内調整による担当教員見直し(26
	芸術論	1·2前·後	2			兼8	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開
	芸術論:美術	1·2後	2			兼2	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
	芸術論: 有田焼入門	1-2前	2			兼1	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
	芸術論:音楽	1-2後	2				教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
	芸術論∶美学	1·2後	2			兼1	教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
						兼2	学内調整により,担当教員見直し(2
		1.2前.後	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(2
	画像へのアプローチ				1 1	兼1	教育内容充実のため,科目追加(2)
	画像へのアプローチ 伝統工芸と匠	1·2前·後	2			>IIC .	
			2 2			兼2	
	伝統工芸と匠	1·2前·後					教育内容充実のため, 科目追加(25
	伝統工芸と匠 映像制作入門	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2			兼2	
	伝統工芸と匠 映像制作入門	1·2前·後 1·2前·後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(25

i			1 1	ı i	 	: 冬丈火いナド・神道による江コ秋貝元
	言語学	1·2後	2		兼1	直し(25)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	応用言語学	1·2前·後	2		兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	応用言語学: 外国語教授法	1·2前	2		兼1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	応用言語学:第二言語習得	1·2後	2		兼1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	コミュニケーション論	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
基	言語コミュニケーション学: 学術表現	1·2前	2		兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2)
本教			*		3K1	
教	記号論	1.2前.後				
養科	言語情報論:記号論	1·2後	2		兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更(2
目	社会言語学	1·2後	2		兼1	教育内容充実のため、「言語学」に整理して開講(2
	環境対話 I	1·2前	2		兼1	教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開講(2
	人間社会とコミュニケーション	1·2前	2		兼 1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2)
	Critical Thinking for the Modern Age	1・2前・後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加(25)
	Cultural Metaphors	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
		1・2前・後				
	哲学•倫理学	1·2前	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1·2前·後				
	東洋思想	1·2後	2		兼1	製造 教育効果の充実のため,配当年次を変更(25)
	考古学	1・2前・後	2		兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	考古学 I	1·2後	2		兼1	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
	考古学Ⅱ:吉野ヶ里学	1·2後	2		兼2	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
					兼3	学内調整による担当教員見直し(27)
		1·2前·後			兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	日本史	1·2前	2		兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25
		1.2前.後	-		兼1	教育効果の充実のための配当年次の
	本 光中					変更及び学内調整による担当教員見
	東洋史	1-2後	2		兼2	直し(25)
		1.2前.後				
	西洋史	1·2前	2		兼1	教育効果の充実のため, 配当年次を変更(25
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼1	************************************
	人類学	1·2前·後	2		兼2	
						教育内容充実のため、科目追加(25)
	都市文化論	1-2後	2		兼2	担当教員死亡のため,削除(25)
	デジタル表現技法	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1·2前·後			兼2	教育効果の充実のための配当年次の
	** 本本でごね!! 東田	1·2前	2		兼1	変更及び
	教育デジタル表現	1-2Bil	2			学内調整による担当教員見直し(25)
					兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1·2前·後			兼2	教育効果の充実のための配当年次の
	プロデューサー原論	1·2後	2		兼1	変更及び 学内調整による担当教員見直し(25)
	映画製作	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加(25)
	インストラクション・デザイン	1·2前	2			「現代社会の分野」で「インストラクショナル・デザイン」として開講(2
					兼1	
	プ ログラミング表現	1-2後	2		兼1	教育内容充実のため、「教育デジタル表現」に整理して開講(25
	文化の分野特別講義	1.2前.後	2		兼2	教育内容充実のため、科目追加(27)
	Immersion Program in Americ					
現代社	会の分野				兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
23141					兼2	The state of the s
						尚山調動I LU - 10 10 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12
	65 st 11/				兼3	学内調整により,担当教員見直し(26
	経済学	1.2前.後	2		兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
		1·2前·後				
	会計学	1·2前	2		兼1	教育効果の充実のため, 配当年次を変更(25
					兼1	
	経営学	1・2前・後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し(25
	11年百丁					
		1・2前・後			兼1	学内調整により,担当教員見直し(26
	法律学	1·2後	2		兼2	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1·2前·後				
	政治学	1・2前	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
					兼1	
	口太国宝法	1・2前・後	2		兼6	学内調整に FU
	日本国憲法					学内調整により,担当教員見直し(25
	社会思想史	1.2前.後	2		兼1	
		1·2前·後				
	地理学	1・2前	2		兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
					兼2	
1		1・2前・後	2		兼1	学内調敕に FU
	教育学	1 4 円1 1天	-			学内調整により,担当教員見直し(25)
	N TITL 234	4 024 11	_			
	心理学	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目を「心理学A・B・C」に整理(25
	心理学	1·2前·後	2		兼1 兼1	教育内容充実のため、科目を「心理学A-B-C」に整理(25 学内調整により、担当教員見直し(27)

1		1 1		1		1	1	E
心理学A	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
心理学B	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
心理学C	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、「心理学」より整理
障がい者支援論	1·2前·後	2					兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2
人間社会とコニュミケーション	1・2後	2					兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開
環境保全と社会制度Ⅰ	1·2前	2					兼 1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論 I 」として開設
環境保全と社会制度Ⅱ	1·2後	2					兼1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論Ⅱ」として開設
Citizenship Education	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため,科目追加(2
•								
情報メディアと倫理	1.2前.後	2					兼2	教育内容充実のため, 科目追加(2
身体表現入門	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(2
							兼2	学内調整により,担当教員見直し(
授業支援入門	1·2前·後	2					兼3	教育内容充実のため, 科目追加(2
心身の障害	1·2前·後	2					兼1	************************************
心の病と癒しのプロセス	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
	1.2前.後	2					兼1	
子どもの病気と子育て								教育内容充実のため、科目追加(2
学習障害と授業	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
心身の発達過程	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
現代人権論	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
ジャーナリズムの現在	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
知的財産学	3・4前・後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
PREJECT 1								
							兼9	学内調整により、担当教員見直し
							兼7	学内調整により,担当教員見直し
環境科学 I	1.2前.後	2					兼8	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として
環境科学Ⅲ	1·2前·後	2					兼9	教育内容充実のため、科目追加(2
							兼2	学内調整により,担当教員見直し(
環境経営学	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため, 科目追加(2
環境会計	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
作業環境測定論	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
衛生管理論	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
高齢者・障がい者の生活・就労支援機論	1·2前·後	2					兼3	教育内容充実のため、科目追加(2
		-					兼2	学内調整により、担当教員見直し
The state of the s	1 044 //							
高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(2
							兼1	学内調整により,担当教員見直し
インストラクショナル・デザイン	1・2前・後	2					兼2	教育内容充実のため、科目追加(2
現代社会の分野特別講義	1·2前·後	2					兼2	教育内容充実のため、科目追加(2
総合科目								
	1-2前·後							参加大学減による科目廃止(27)
合宿共同授業	1・2前	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更
HILLY TO MAKE								
国際交流実習	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
キャリアデザイン	1.2前.後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
外国人留学生用科目								
日本事情(自然科学と技術)	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加の
日本事情(文化)	1·2前·後	2					兼1	教育内容充実のため、科目追加(
	1.2前.後	2						
日本事情(現代社会)	1.2則.俊	2		+	-		兼1	教育内容充実のため、科目追加(
環境コース								
							兼3	
機械工学と環境 I	2前	2					兼1	学内調整により,担当教員見直し
							兼3	
 機械工学と環境 II	2後	2					兼2	学内調整により、担当教員見直し
78以八二十二米児 Ⅱ	2100	-						」『河州正にあり、正当狄貝先担し
							兼4	W 1 -m+6, 1
							兼6	学内調整により,担当教員見直し
機械工学と環境Ⅲ	3前	2					兼2	学内調整により,担当教員見直し
							兼7	
							兼5	学内調整により、担当教員見直し(
 機械工学と環境Ⅳ	3後	2					兼1	学内調整により、担当教員見直し
	0 1×							」「『別型正にあり、『三当秋貝先旦し
	024	2					兼1	
電気電子工学と環境I	2前		1				兼1	
	2前 2後	2					兼1	
電気電子工学と環境I		2 2						
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II	2後						兼1	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II	2後 3前	2						
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV	2後 3前	2					兼5	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV	2後 3前	2					兼5	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海と環境 I 有明海学 I	2後 3前 3後	2					兼5 兼3	教育内容充実のための科目名変更及び学内調整による担当教員見
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海学 I 有明海と環境 I	2後 3前 3後 2前	2 2					兼5 兼3 兼1	教育内容充実のための料目名変更及び学内開発による組当者員界 教育内容充実のため、科目名変更
電気電子工学と環境 I 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 II 電気電子工学と環境 IV 有明海学 I 有明海と環境 I 有明海学 I	2後 3前 3後 2前	2 2					兼5 兼3 兼1	学内調整により、担当教員見直し(東東内電光東のための村目を東京及び学内開整による囲当時見見 教育内容充実のため、科目名変更 学内調整により、担当教員見直し(教育内容充実のため、科目名変更

有明海学Ⅳ				兼4 学内調整により, 担当教員見直し
有明海と環境IV	3後	2		兼1 教育内容充実のため、科目名変列
地域環境の保全と市民社会 I	2前	2		兼1
				兼 3
地域環境の保全と市民社会Ⅱ	2後	2		兼2 学内調整により, 担当教員見直し
THE PARTY OF THE PARTY IN	200	-		兼3
				兼2 学内調整により, 担当教員見直し
地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前	2		兼3 学内調整により,担当教員見直し
				兼3
地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後	2		兼2 学内調整により,担当教員見直し
				兼3
環境教育 I	2前	2		兼2 学内調整により,担当教員見直し
XXXX FI	-53			兼10
				兼9 学内調整により,担当教員見直し
				兼8 学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅱ	2後	2		兼6 学内調整により,担当教員見直し
				兼9
				兼1 学内調整により, 担当教員見直し
				II
環境教育Ⅲ	3前	2		兼6 学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅳ				兼9 学内調整により, 担当教員見直し
環境科学Ⅳ	3後	2		兼1 誤記のため訂正(25)
異文化理解コース				
アジアの理解Ⅰ	2前	2		兼1
ノン♪ の理解 I	Z Fij			
				兼1
				兼2 学内調整により, 担当教員見直し
アジアの理解 Ⅱ	2後	2		兼1 学内調整により,担当教員見直し
				兼1
アジアの理解Ⅲ	3前	2		
プラアの 達解曲	OHI			7 F 1 M 正 1 C O 7 ,
				兼1
アジアの理解Ⅳ	3後	2		兼2 学内調整により,担当教員見直し
芸術創造 I	2前	2		兼1
芸術創造Ⅱ	2後	2		兼7
				···· 兼6
				I
芸術創造Ⅲ	3前	2		兼9 学内調整により,担当教員見直し
				兼5
				兼6 学内調整により,担当教員見直し
芸術創造Ⅳ	3後	2		兼9 学内調整により,担当教員見直し
				兼3
				兼4 学内調整により, 担当教員見直し
				兼2 学内調整により,担当教員見直し
異文化交流 I	2前	2		兼3 学内調整により, 担当教員見直し
				兼3
				兼4 学内調整により, 担当教員見直し
B " - + -	044			
異文化交流Ⅱ	2後	2		兼2 学内調整により,担当教員見直し
				兼4
異文化交流Ⅲ	3前	2		兼5 学内調整により,担当教員見直し
				兼3
				兼4 学内調整により, 担当教員見直し
用 ナ //- ナ オ **********************************	044			
異文化交流Ⅳ	3後	2		兼3 学内調整により, 担当教員見直し
男女共同参画とジェンダー I	2前	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
男女共同参画とジェンダー Ⅱ	2後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
				兼3 学内調整により,担当教員見直し
男女共同参画とジェンダーⅢ	3前	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
男女共同参画とジェンダーIV	3後	2		兼1 教育内容充実のため、科目追加
Intercultural Communication I	2前	2		兼1 教育内容充実のため,科目追加
Intercultural Communication II	2後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
Intercultural Communication III	3前	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
Intercultural Communication IV	3後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加
_				The second secon
				兼4 学内調整により, 担当教員見直し
mh 梅 ごからさませて	0 211			
映像・デジタル表現 I	2前	2		兼1 学内調整により,担当教員見直し
	2後	2		兼1
映像・デジタル表現Ⅱ		2		兼1
	3前	2		
映像・デジタル表現Ⅱ	3前	2		兼4
映像・デジタル表現Ⅱ 映像・デジタル表現Ⅲ				
映像・デジタル表現Ⅱ	3前	2		兼4 兼2 学内調整により, 担当教員見直し

	i		1 1	 		:
	現代社会における消費 Ⅱ	2後	2		兼1	
					兼3	
	現代社会における消費Ⅲ	3前	2		兼6	
	TRルサムーシュスンを書す	05%			兼3	
1	現代社会における消費Ⅳ	3後	2		兼5	
ンタ	アントレプレナーシップ I ベンチャー・ビジネス I	2前	2		兼3 兼1	**************************************
I	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ 	2 Bij	2		兼1	
フェ					兼3	
ース	アントレプレナーシップ I				兼2	**************************************
科	<u>ベンチャー・ビジネスⅡ</u>	2後	2		兼1	
目	アントレプレナーシップⅢ				兼4	
	<u>ベンチャー・ビジネスⅢ</u>	3前	2		兼1	
	アントレプレナーシップⅣ				兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	ベンチャー・ビジネスⅣ	3後	2		兼1	教育内容充実のため,科目名変更(26)
	リサーチ・リテラシー I	2前	2		兼1	
	リサーチ・リテラシー Ⅱ	2後	2		兼1	
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前	2		兼3	
					兼3	
					兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後	2		兼1	学内調整により,担当教員見直し(25)
					兼4	
		1 [兼3	
	食料と生活 I	2前	2		兼 4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食料と生活Ⅱ	2後	2		兼4	
	食料と生活Ⅲ 	3前	2		兼4	
	A data at 2000	244			兼4	W 1
	食料と生活Ⅳ	3後	2		兼3	学内調整により,担当教員見直し(27)
	未来を拓く材料の科学Ⅰ	2前	2		兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅱ	2後 3前	2 2		兼4 兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	SHII	2		兼7	
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後	2		来/ 兼6	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	エレクトロニクスと生活 I	2前	2		兼1	于四前是1067,近日秋黄光直0(27)
	エレクトロニクスと生活Ⅱ	2後	2		兼1	
	エレクトロニクスと生活皿	3前	2		兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後	2		兼1	
					兼2	
	情報技術者キャリアデザインI	2前	2		兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後	2		兼2	
					兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前	2		兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼2	
					兼8	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後	2		兼9	学内調整により,担当教員見直し(25)
	チームビルディングとリーダーシップ I	2前	2		兼4	教育内容充実のため、科目追加(27)
	チームビルディングとリーダーシップⅡ	2後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加(27)
	スポーツイベントとボランティアリーダー I	2前	2		兼2	
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2後	2		兼4	教育内容充実のため、科目追加(27)
	医療・福祉と社会コース					
	現代社会と医療 I	2前	2		兼1	
	現代社会と医療 II	2後	2		兼1	
					兼2	
	現代社会と医療Ⅲ	3前	2		兼1	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	現代社会と医療Ⅳ	3後	2		兼1	
					兼3	
					兼 4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
	食と健康 I	2前	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食と健康Ⅱ	2後	2		兼1	
					兼6	
	食と健康Ⅲ	3前	2		兼1	
l	食と健康Ⅳ	3後	2		兼1	

	1 1		ĺ		兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
子どもの発達支援 I	2前	2			兼1	 教育内容充実のため、科目追加(25)
					兼6	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼 1	************************************
子どもの発達支援Ⅱ	2後	2			兼2	。 教育内容充実のため, 科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
子どもの発達支援Ⅲ	3前	2			兼3	。 教育内容充実のため, 科目追加(25)
子どもの発達支援Ⅳ	3後	2			兼2	************************************
					兼6	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
障がい者就労支援 I	2前	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
障がい者就労支援Ⅱ	2後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
障がい者就労支援Ⅲ	3前	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
障がい者就労支援Ⅳ	3後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
地域・佐賀学コース						
佐賀の歴史文化 I	2前	2			兼1	
佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2			兼1	
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2			兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2			兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
地域経済と社会 I	2前	2			兼1	
地域経済と社会 Ⅱ	2後	2			兼1	
地域経済と社会Ⅲ	3前	2			兼1	
地域経済と社会IV	3後	2			兼1	
地域創成学 I						
地域学入門 I	2前	2			兼3	教育内容充実のため, 科目名変更(25)
地域創成学Ⅱ					兼2	業 教育内容充実のための科目名変更及
地域学入門Ⅱ	2後	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し(25
					兼5	学内調整により, 担当教員見直し(27)
地域創成学Ⅲ					兼2	製造を 教育内容充実のための科目名変更及
地域学入門皿	3前	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し(25
地域創成学IV						
地域学入門IV	3後	2			兼3	教育内容充実のため, 科目名変更(25
インターフェース演習科目						
インターフェース演習	2·3前·後	2			兼1	

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - · 授業科目を追加又は内容を変更する場合で,専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合 には,「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - · 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

	設	置	時	のき	it i	画		茤	Ę	更	北	ţ	況		- 備 考
必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	択	自	由		計	7
	科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目		科目	1
	9		171		0			9		239		0		248	3
)]	[68]	[0]	Γ	68]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	合宿共同授業	2	1・2前	一般	選択	参加大学の減少で継続不可能となったため
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

異なる大学間の学生交流を深め、その中でのアクティブ・ラーニングを重視した科目であったが、現在の参加5大学による協議の結果、参加大学が減少したことで存続は難しい、との判断のもと廃止することが決定した。本学ではアクティブ・ラーニングを取り入れた別の科目を平成25年度から準備し現在に至っており、学生の履修への影響は、その科目を履修することにより軽減されると考えている。また、学士力上も問題がないことから学生の教育に大きな支障は生じないと判断される。学生へは、例年の募集時期前に掲示等で周知する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.00
設置時の計画の授業科目数の計	_	0.00

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況,経費 *事前伺い 「該当なし」

	区		分						内						容					備考
(1)		区	分			専	用		ŧ	ŧ	用			する他の 等の専用				計		
校		校3	舎 敷 均	<u>t</u>				m²				mi			m ²				m	
11.2		運動	协場用地	ļ				m²				m [*]	n m						m [®]	
地		小	計	-				m²				mi			m³				m [®]	(徒歩〇分)
等		そ	の他	l .				m²				m [*]			m²				m [®]	
		合	詴	-				m²				mi	# ===	± z 44 0	mi				m	
						専	用		#	ŧ	用			する他の 等の専用				計		
(2) 校			舎					m²				mi			mi				m	〇〇短期大学と共用
					(m³)	(1	m³)	(1	m [*]	_	(m [®])	
(O) **			/r/r	講	義	室	-	演習	室	\perp	実験実	習室	情	報処理学	習施		語	学学習		
(3) 教		室	等			室	Ē			室		3	室	A 51 744 C		室、	/ L-b = 1	T-4.	室 .、	
							*r	=0.24 +0.4	* 0.21	-			(補助職員			()	(補助数	職員	人)	(例)
(4) 専	任教	員研究	室		新設学部等の名称 									室(例)	ェ / (例) 1 6 1 5				室	平成 <mark>27年4月</mark> 専任教授1名を新規 採用のため(<mark>27</mark>)
				[X ‡	ŧ		学術	雑誌			l .	10	파는 스카 가는 사이				1==	-1-	
(5)	亲	所設学 の名		〔う	ち外国	書〕		〔うち外	外国書〕 電子ジャー:			ーナル	一 倪	聴覚資料	機	械・揺	谷 具	標	本	
						П	7			種	[うちタ	国書〕	書〕				点		点	
図書		〇〇学	台部		ĺ)		()		1	.)								
· 設			HIF	((])	([)) (I))	()	()	()	
備		計			()		()		[
				((])	([[]) (())	()	()	()	
(6) 図		書	館		面		積				閲覧座	席 数		収	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	可	能	 	数	
									m [*]								_			
(7) 体		育	館		面		積		2			体育館以	以外の	スポーツ	施設(の概要	ξ			
				7	Λ.		88 = 7.	- 1	mi		F-7	Λ.	T 88	乳並左座		旧元左	#	-	* /- /- /-	
(0)		経費の見	数号 1		分四元章	B 华	開設		完成年		区図書	分 睡 1 毒	開	設前年度		開設年		元片	或年度 エロ	
(8) 経費の	見	の見 積り	教員1	研り				千円		千円 		購入費	+	千円 千円	-		千円		千円 千円	-
積り及 維持方	び i法	学生:			九 頁 1 年次	च	筆 ′			第3年	1		年次	-1	' 5 5 年		十円 次 第 6 名			
の概	要	(- 八ョ 丿 寸金	A7		千円	<i>7</i> 77 4		円	₩ O ±	千円	<i>7</i> 7 • • • • • • • • • • • • • • • • • •		·円	, - +		第 6 年次 千円 千円			
			納付金	 以外の			要		TO TO				114 114							

- (注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その 理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	佐	賀大	学								備:	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所	在	地		
	年	人	年次	人		倍						
F.W. 40 3			人									
【学部】												
文化教育学部		00		000		1 05	1.0	/- to		m_ 4 377 (d)		
学校教育課程 国際文化課程	4				学士 (学校教育)	1.05			-	町1番地		
国际人11. 課程	4	60	_	240	学士(国際文化)	1. 05	10	佐貝巾	本土	町1番地		
人間環境課程	4	60	_	240	(人間環 境,健康 福祉・ス	1.06	16	佐賀市	本庄	町1番地		
┃ ┃ ┃ 美術・工芸課程	4	30	_	120	ポーツ) _{学士 (美術・工芸)}	1. 03	16	佐賀市	木庄	町1番地		
关例 工五队任				120	学士	1.00		在其市	· T · / _ ·	-1 · H ·C		
					(国際文化,人間							
3年次編入学	2	_	3年次 20		環境,健 康福祉	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
			20		スポー ツ, 美							
					術・エ 芸)							
経済学部												
経済学科	4				学士 (経済学)	1.02			-	町1番地		
経営学科	4				学士 (経済学)	1. 07			-	町1番地		
経済法学科	4		_	210	学士 (経済学)	1. 03				町1番地		***
経済システム課程 経営・法律課程	4			_	学士(経済学) 学士(経済学)	_			-	町1番地		
社员 法律标性	4	_		_	子工(柱済子)	_	10	1在貝巾	本 庄!	可一番地	平成25年より学生	- 泰果伊亚
医学部												
医学科	6	106	_	630	学士 (医学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
看護学科	4	60	_	240	学士 (看護学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
3年次編入学	2	_	_	_	学士 (看護学)	_	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号	平成27年より 定員10名から に変更	
理工学部 数理科学科	4	30		120	学士 (理学)	1. 03	16	佐賀士	木亡	町1番地		
数理科子科 物理科学科	4				学士(理学)	1. 03			•	町1番地		
知性情報システム学科	4				学士(理学)	1. 02			-	町1番地		
機能物質化学科	4				学士 (理学,工学)	1. 03			-	町1番地		
機械システム工学科	4				学士 (工学)	1. 04			-	町1番地		
電気電子工学科	4				学士 (工学)	1. 06			•	町1番地		
都市工学科	4	90	_	360	学士 (工学)	1. 05	16	佐賀市	本庄	--- 町1番地		
3年次編入学	2	_	3年次 20	40	学士 (理学,工学)	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
農学部	_			100		1 00	1.0	/ _ +c -		med av ∵		
応用生物科学科	4				学士 (農学)	1.06			-	町1番地		
生物環境科学科	4				学士 (農学)	1.04			-	町1番地		
生命機能科学科	4		3年次		学士 (農学)	1.05				町1番地 		
3年次編入学	2	_	10	///	学士 (農学)	0. 80	18	佐賀市 	本庄	町1番地		

_						
【大学院】						
教育学研究科修士課程						
学校教育専攻	2	6	_	12 修士 (教育学)	0. 91	16 佐賀市本庄町1番地
教科教育専攻	2	33	_	66 修士 (教育学)	1. 02	16 佐賀市本庄町1番地
経済学研究科修士課程						
金融・経済政策専攻	2	4	_	8 修士 (経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
企業経営専攻	2	4	_	8 修士 (経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
医学系研究科修士課程						
医科学専攻	2	15	_	30 修士 (医科学)	0. 43	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
看護学専攻	2	16	_	32 修士 (看護学)	0. 87	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
医学系研究科博士課程						
医科学専攻	4	25	_	110 博士 (医学)	0. 95	20 佐賀市鍋島5丁目1番1号
工学系研究科博士前期課程						
数理科学専攻	2	9	_	18 修士 (理学)	1. 05	16 佐賀市本庄町1番地
物理科学専攻	2	15	_	30 修士 (理学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
知能情報システム学専攻	2	16	_	32 修士 (理学)	1. 15	16 佐賀市本庄町1番地
循環物質化学専攻	2	27	_	54 修士 (理学, 王学)	1. 01	22 佐賀市本庄町1番地
機械システム工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 20	16 佐賀市本庄町1番地
電気電子工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 10	16 佐賀市本庄町1番地
都市工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	0. 94	16 佐賀市本庄町1番地
先端融合工学専攻	2	36	_	72 梅士 (学师,理学,工学)	1.00	22 佐賀市本庄町1番地
工学系研究科博士後期課程						
システム創成科学専攻	3	24	_	72 #± (9%, 4%, 19)	0. 62	22 佐賀市本庄町1番地
農学研究科修士課程						
生物資源科学専攻	2	40	_	80 修士 (農学)	1. 07	22 佐賀市本庄町1番地

- (注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(<u>A C 対象学部等含む</u>)について、それぞれの学校種ごとに、平成 2 7 年 5 月 1 日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経営学科>

(1) 担当教員表 *事前伺い「該当なし」

		設置時	の計画				変 更	找 況		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
(記)	(例)				兼任	講師	* * * * * (000)	平成25年4月	国際経済学	平成25年3月 〇〇〇〇教授辞任のため
専	教授	0 0 0 0 (00)	平成24年 4 月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	♦ ♦ ♦ ♦ (OO)	平成25年4月	日本経済概論	平成25年度より担当者の 変更 (25)
					専	准教授	• • • •	平成25年10月	国際経済学 日本経済概論	平成25年7月 A C教員審査済(26)
専	講師	Δ Δ Δ Δ (OO)	平成25年4月	商法						のため,就任が遅延 (25)
事	准教授	000)	平成26年10月	金融論			後任未定			平成26年10月 □□□□准教授就任辞退 (27) 「後任未定」平成27年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼担	教授	A A A (000)	平成27年4月	00001	平成27年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加 (27)

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 Δ ム学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、<mark>「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</mark>を、**「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢** を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は, 変更後の状況を記入するとともに, その理由, 後任者が決まっていない場合は, 「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し, 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書 (AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度() 書き等のみを記入してください。
 - 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専仟教員数

	設 置	時の	計 画		変 更 状 況					年 齢	構成	年齢構成(前	[年度の状況]
教 授	准教授	講師	助教	計	教 授	准教授	講師	助教	計	定年規定の 定める定年 年齢	定年を延長 している教員 数	定年規定の定 める定年年齢	定年を延長 している教員 数
17	26	0	0	43	20	22	0	0	42	65	0	65	0
(18)	(21)	(0)	(0)	(39)	[3]	[△ 4]	[0]	[0]	[Δ1]	歳	名	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:Δ1)
 - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「一」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 *事前伺い 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任(就任辞退を含む)等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任	E教員交代に係る	「大学の所見」及る	び「学生への周知	□方法」	*事前伺い	「該当なし」	

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 *事前伺い 「該当なし」

区	分	留	意	事	項	等	履	行	状	況	未履行事項について の実施計画
設置						留意事項					
設置計画履 調 査	時					〇〇意見					
設置計画履 調 査	時					〇〇意見					
設置計画履 調 査 (●●年●	時					〇〇意見					

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入し、報告年度を() 書きで付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する 履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付 してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

〈経済学部 経営学科〉

(1) 設置計画変更事項等 *事前伺い 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 - ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については 適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む) *事前伺い「該当なし」
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (3) 自己点検・評価等に関する事項 *事前伺い 「該当なし」
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (4) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書							
,	ホームページに公表の有無	(有			無)	
	公表時期(未公表の場合は予定時期)	(27 年	6	月	1	日)

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

国立大学法人 佐賀大学

- (2) 大 学 名 佐賀大学
- (3) 大学の位置

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織 *事前伺い 「該当なし」

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
学 長	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
理事			
学 部 長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)

平成27年度に報告する内容 → (27)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。
 - ・ 様式は、平成24年度開設の4年制の学科の場合(平成27年度までの4年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合 には、欄を設けてください。)

(5) 一① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の		設 置 時		備	考	
名称 (学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1719	75
経済学部 経済法学科 学士(経済学)	年 4	人 70	年次 人 -	280		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を () 書きで記入してください。 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

〈経済学部 経済法学科〉

< i	全済学部 経済法	去字科>											
	対象年度	平成 2	5年度	平成2	6年度	平成2	7年度	平成2	8年度	平均入学定員	開設年度から 提出年度まで	備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	m	'n
Α	入学定員	(-	人 70 -) 干人]	(-	人 /0 -) 干人]	(- [人 70 -)]	人 ([/\tag{\}				
	志願者数	248 (-) [2]	()	260 (-) [0]	() []	254 (-) [1]	()	()	()				
	受験者数	132 (-) [1]	()	152 (-) [0]	()	152 (-) [0]	()	(/ []	()	1. 03倍	-		
	合格者数	94 (-) [0]	()	91 (-) [0]	()	96 (-) [0]	()	(/)	()				
E	3 入学者数	71 (-) [0]	()	76 (-) [0]	()	71 (-) [0]	()	(/) [/]	()				
ス	、学定員超過率 B/A	1.	01	1.	08	1.	01						

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ ()内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学 (「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学)のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

〈経済学部 経済法学科〉

	対象年度	平成 2	5 年度	平成2	6 年度	平成2	7 年度	平成2	8年度	備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		75
	1 年次	[0] 71	[]	[0] 76	[]	[0] 71	[]	[]	[]		
	2年次	//		[0] 71	[]	[0] 76	[]	[]	1 1		
	3年次					[0] 70	[]	[[]		
	4 年次								[]		
	計	[7	0]	[14	0] 47	[2	0] 17	/t]		

- (注)・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ () 内には、 $\underline{\mathbf{a}}$ <u>6</u> **日本の状況について、内数で**記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

〈経済学部 経済法学科〉

<u> </u>	性用本于件人						
区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退党	学者数(内訳))	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度	71124(2)		退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	1 600	の割合 (a/b)
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度	71 人	1 人	平成26年度	1人	0 人	経済的理由(1人)	1.4 %
入学者	71 X	1 7	平成27年度	0 人	0 人		1.4 70
			平成28年度	人	人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	76 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成28年度	人	人		
平成27年度	71 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
入学者	71 X	0 X	平成28年度	人	人		0.0 70
平成28年度 入学者	人	0 人	平成28年度				%
合 計	218 人	1 人					0.5 %

- (注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
 - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経済学部 経済法学科>

(1) 授業科目表

	目	授業科目の名称	配当		単位数			専任教	负 員等の	の配置			備	考
	分	技术行日の石が	年次	必修	選択	自由	教 授	准教授	講師	助教	助手		1/用 	75
		法学入門	1•2前	2			1 2	1						め、配当年次を変更(26) 当教員見直し(25)
必修科目	入門	経済学入門	1・2前	2										め、配当年次を変更(26)
科目	科目		, ,,,,,									兼1 学部内	周整により, 担	当教員見直し(27)
		経営学入門	1•2前	2								兼1 学部内記	調整により, 担	め、配当年次を変更(26) 当教員見直し(26)
		人権論	1・2後		2			1				兼1 充実の#	とめ、配当年が	
								2				E		非常勤講師担当(25) 当教員見直し(27)
選択	入	法学概論	1•2後		2		4	1				兼5 教育効果 オムニノ		め、配当年次を変更(26)
必修科	門科	統計学入門	1・2後		2							兼1 教育効果	果の充実のたる	め、配当年次を変更(26)
科目	目	簿記会計入門	1・2後		2							兼1 教育効果	果の充実のた。	め、配当年次を変更(26)
		日本経済論	1・2後		2							兼1 教育効果	果の充実のたる	め、配当年次を変更(26)
		社会情報論	1•2後		2							兼1 教育効果	果の充実のたる	め、配当年次を変更(26)
必修	演	入門ゼミ	1後	2			2	2						
修科目	演習	VI 162	11交	۷				۷						
		現代政治論	2後		2		1							
		民法 I	2前		2			1 2				学部内	周整により, 担	当教員見直し(26)
		刑法Ⅰ	2前		2			1						
		経済法I	2後		2		1							
		会社法	2後		2			1				W += 1 -	m++	
		行政法総論	2前		2			1 2						<mark>当教員見直し(27)</mark> 当教員見直し(26)
		経済学史	2後		2							兼1		
選	Ħ	基礎ミクロ経済学	2前		2							兼1		
択必修科	基礎科	基礎マクロ経済学	2後		2							兼1		
科目	目	経済数学基礎	2前		2							兼1		
ľ		基本統計学 金融論	2後 2前		2							兼1 兼1		
		都市経済論	2前		2							兼1		
		基礎簿記	2前		2							兼1		
		会計学原理	2前		2							兼1		
		経営管理論	2前		2							兼1		
		マーケティング論 I	2後		2							兼1		
		原価計算論	2後		2							兼1		
-	外	経営社会学	2後		2							兼1		
	国	ビジネス基礎英語	2前•後		2							兼2		
選択科目	語科目	ビジネス・コミュニケーション英語	2前•後		2							兼1		
目	1情報処	情報処理演習	2前		2							兼1		
٠٠.	理													
必修科目	演習	基礎演習	2後	2			5	6						
		商法	2•3·4前		2			1				教育効果	果の充実のたる	め、配当年次を変更(26)
		経済法Ⅱ	3·4前		2		1							
		民法Ⅱ	3·4後		2			1 2				学部内	周整により,担	当教員見直し(26)
		労働法 I	3·4前		2			1						
		民事手続法	3·4後		2							兼1		
		社会保障法 I	2•3·4前		2		1					教育効果	果の充実のた	め、配当年次を変更(26)

# 1	3.日本1(27)
(元)	[見直し(27) ↓見直し(26)
2 - 1	
全義権	見直し(26)
報告の報告 2-3-4前 2 2 3 前 2 3 前 2 2 3 前 2 3 前 2 2 3 前 3 前	
超音	
現在 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3	ョ年次を変更(20)
20	w 左 / (00)
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	当年火を変更(26)
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
國際経済等 3-4版 2	当年次を変更(26)
国際経済学 3-4物 2 2 東1	
マンロ経済学 3-4億 2 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 数有効無の克英のため、配当年 第1 第1 数有效無の克英のため、配当年 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第	
マクロ経済学 2-9-46 2 第月 数月 数月 数月 数月 数月 数月 数月	
現在交流 3-4前 2 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1	
アンアを済安 3-4位 2	当年次を変更(26)
アンプ経済連 3-4後 2 第1 第1 第1 第1 第1 第1 第1	
地域経済論 3-4前 2 東1 東1 東1 東1 東1 東1 東1	
アンプ科済済 3-4版 2	
世帯の計論 3・4前 2 第1	
財務会計論 3-4後 2	
経常財務論 3・4後 2 東1 東1 東1 東1 東1 東1 東1	
記券論 3-4後 2	
表面経済論 3.4後 2 東部内調整により、担当教員見目 展法IV 3.4前 2 1 学部内調整により、担当教員見目 展法IV 3.4前 2 1 原理填法 3.4前 2 1 国際環境法 3.4前 2 1 不法行為法 3.4後 2 1 不法行為法 对始法II 3.4後 2 1 東1 東1 对機計画 3.4前 2 1 東1 地分解政論 3.4前 2 1 東1 地分解政論 3.4後 2 1 東1 地方解政論 3.4前 2 東1 東1 基本組織論 3.4前 2 東1 東1 基本監察論	
Richard Ri	
民法田 3-4m 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2	
展法V 3-4檢 2 2 現事訴訟法 3-4前 2 1 国際環境法 3-4前 2 1 国際環境法 3-4前 2 1 工会保障法口 3-4檢 2 1 不法行為法 3-4檢 2 1 對地法口 3-4檢 2 1 對地法口 3-4檢 2 1 對地法百 3-4檢 2 1 對地議查 3-4前 2 第1 地方財政論 3-4檢 2 第1 公共経済学 3-4檢 2 第1 學使開係論 3-4檢 2 第1 日本農業論 3-4檢 2 第1 福祉社会論 3-4前 2 第1 廣國經歷經驗論 3-4前 2 第1 基連社会論 3-4前 2 第1 廣國等論 3-4前 2 第1 基礎經營齡 3-4前 2 <	
技法V 3-4岐 2 2 2 3-4岐 3-4前 2 1 3-4前 2 1 3-4岐 2 3-4前 2 3-4前 2 3-4岐 2 3-4前 3-4岐 2 3-4岐 3-4岐 2 3-4前 2 3-4岐 3-4岐 2 3-4前 2 3-4岐 3-4岐 2 3-4前 3-4前 3-4前 2 3-4前 3-4前 3-4前 3-4前 3-4前 2 3-4前 3-4前	
国際環境法 3・4前 2 1 日	見直し(26)
国際政治学 3・4前 2 1 1	
社会保障法目	
選択の数性 1	
Nation	
選択 必修 特別	
現の	
地方財政論	
地方財政論	
地方財政論	
公共経済学 3·4後 2 労使関係論 3·4前 2 産業組織論 3·4後 2 日本農業論 3·4前 2 福祉社会論 3·4前 2 農政経済論 3·4前 2 流通産業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 次置3年 3前 2 演習3年 3後 2 演習3年 3後 2 演習4年 4前 2 財務計 3·4前 2 東田 東1	
公共経済学 3·4後 2 労使関係論 3·4前 2 産業組織論 3·4後 2 日本農業論 3·4前 2 福祉社会論 3·4前 2 農政経済論 3·4前 2 流通産業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 次置3年 3前 2 演習3年 3後 2 演習3年 3後 2 演習4年 4前 2 財務計 3·4前 2 東田 東1	
労使関係論 産業組織論 3・4粒 2 兼1 日本農業論 福祉社会論 農政経済論 3・4前 2 兼1 農政経済論 流通産業論 経営戦略論 3・4前 2 兼1 経営戦略論 3・4後 2 兼1 政習3年 演習3年 演習3年 演習3年 (演習4年 3後 2 5 6 演習3年 演習3年 3後 2 5 6 水書講読 3・4前 2 5 6 水書講読 3・4前 2 東1	
產業組織論 3·4後 2 日本農業論 3·46 2 福祉社会論 3·4前 2 農政経済論 3·4前 2 流通産業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 凌習3年 3前 2 演習3年 3後 2 演習4年 4前 2 大雪講託 3·4前 2 基1 基1 東2 基1	
日本農業論 3·4後 2 兼1 隔年 兼1 隔年 兼1 隔年 兼1 隔年 兼1 隔年 兼1 隔年 兼1 高通産業論 3·4前 2 兼1 兼1 系	
福祉社会論 3·4前 2 農政経済論 3·4前 2 流通產業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 演習3年 3前 2 演習3年 3後 2 演習4年 4前 2 が置語科目 4後 2 か書講読 3·4前 2 まはみ体 2 1	
農政経済論 3·4前 2 流通産業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 遊び事業 3前 2 資習3年 3後 2 演習4年 4前 2 が置語報 3·4前 2 か書講読 3·4前 2 ままはみが 3・4前 2 ままはみが 3・4前 2	
流通産業論 3·4前 2 経営戦略論 3·4後 2 遊修 演習3年 3前 2 演習3年 3後 2 5 6 演習4年 4前 2 5 6 演習4年 4後 2 5 6 外書講読 3·4前 2 兼1	
経営戦略論 3·4後 2 遊習3年 3前 2 演習3年 3後 2 演習4年 4前 2 遊習4年 4後 2 が監視 外書講読 3·4前 2 ままは み 2 1 まままれ か 3・4前 2 まままれ か 3・4前 2	
必修 育習 目 演習3年 演習3年 演習4年 3前 2 5 6 3後 2 5 6 4前 2 5 6 小雪語 科目 日 4前 2 5 6 5 6 小雪語 科目 日 小書講読 日 3・4前 2 5 6	
必修修 演習3年 3後 2 5 6 演習4年 4前 2 5 6 演習4年 4後 2 5 6 外書講読 3·4前 2 兼1	
演習4年 4後 2 5 6 外園語 新利 目 外書講読 3·4前 2 兼1	
演習4年 4後 2 5 6 外園語 新利 目 外書講読 3·4前 2 兼1	
外 国語 科 目 日 マロッキナ み 第 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
国	
選 実践法政策 2 1 共同	
1~1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
大	
選	

	科目	国際交流実習	2•3·4後	2	1			兼2	共同
		現代の労働	2•3·4後	2				兼1	
L		現代の経営	2•3·4前	2				兼6	オムニバス・隔年

- (注)・設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・設置時の授業科目全て(兼任, 兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え 消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

	設	置 時 0)計画			変更	状 況		備考
业	必 修	選択	自由	計	必 修	選択	自由	計	VM 45
	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
	9	86	0	95	9	86	0	95	
					[0]	[0]	[0]	[0]	

- 「(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, []内に, 届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.00
設置時の計画の授業科目数の計	_	0.00

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<各学科共通 教養教育科目>

(1) 授業科目表

科目		配当		単位数	<u> </u>		専任教	数員等(の配置		1	
区分	授業科目の名称	年次	必修	選択	自由	教 授			助教	助手	1	備考
大			~ 12	~ "		12	4	ш	- 22			
大学入						5	3					学内調整により,担当教員見直し(27)
門						12	4				•	学内調整により,担当教員見直し(26)
科目	大学入門科目I	1前	2			44	5					学内調整により,担当教員見直し(25)
	外国語科目	1133										717加州亚1-0-77 江二州大兴万巴亚 (10)
											兼10	
	英語										兼14	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	英語A										兼9	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1前	1								兼 8	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼11	
	英語B										兼9	学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	1後	1								兼8	科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼10	
												学内調整により,担当教員見直し(27)
	英語C											学内調整による担当教員見直し(26)
	英語	2前	1									科目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
											兼13	
	* =∓0											学内調整により、担当教員見直し(27)
	英語D 英語	2後	1								I	学内調整による担当教員見直し(26) 料目名の整理及び学内調整による担当教員見直し(25)
	央苗	21友	'									学内調整による担当教員見直し(26)
	Intercultural English:Awakenings	1前		1								李内嗣登による担当教員兄直C(20) 教育内容充実のため,科目追加(25)
	Inter-outed at Engineers Walteringe	1 00		'								学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Awakenings	1前		1								教育内容充実のため,科目追加(25)
		1 100		ı '								学内調整による担当教員見直し(26)
	Intercultural English:Bridging	1後		1								教育内容充実のため,科目追加(25)
												学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Awakenings	1後		1								教育内容充実のため,科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Writing:Bridging	2前		1							兼2	教育内容充実のため, 科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	English Test Success:TOEFL I	2前		1							兼2	教育内容充実のため,科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	Integrated Speaking:Bridging	2後		1							兼2	教育内容充実のため,科目追加(25)
											兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	English Test Success:TOEFLⅡ	2後		1							兼2	教育内容充実のため, 科目追加(25)
	初修外国語											
	ドイツ語 I a	1前		1							兼2	
	ドイツ語 I b	1後		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ a	2前		1							兼2	
	ドイツ語 Ⅱ b	2後		1							兼2	
											兼2	**************************************
		4 24.										学内調整により,担当教員見直し(26)
	フランス語 I a	1前		1							兼2 兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
												学内調整により,担当教員見直し(26)
	フランス語 I b	1後		1								学内調整により,担当教員見直し(25) 学内調整により,担当教員見直し(25)
	クランベ品 10	112		'							兼2	子門師走により、担当教員先担し(25)
共 通												学内調整により,担当教員見直し(27)
基	フランス語 Ⅱ a	2前		1								学内調整により,担当教員見直し(25)
礎 科	· - · · , et = -										兼2	
Ħ												学内調整により, 担当教員見直し(27)
	フランス語 Ⅱ b	2後		1								学内調整により,担当教員見直し(25)
											兼4	
											兼5	学内調整により, 担当教員見直し(27)
											兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
	中国語Ia	1前		1							兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
•	•	•	•	•	•	•	•	i	•			-

					i	i		=
							兼4	
							兼5	学内調整により,担当教員見直し(27)
中国語Ib	1後		1				兼3	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼5	
							兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語Ⅱa	2前		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	-100						兼5	171局正1007,应当获买允正0(20)

								学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
中国語IIb	2後		1				兼4	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
朝鮮語Ia	1前		1				兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
							兼2	
朝鮮語Ib	1後		1				兼 1	学内調整により,担当教員見直し(26)
₩fad I U	112		· '					子門嗣正により、担当教員先直し(20)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し((26)
朝鮮語 II a	2前		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
							兼2	
							兼1	学内調整により,担当教員見直し(26)
朝鮮語Ⅱ♭	2後		1				兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
771m1 HH							兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
n +== +	، يد		.					
日本語Ⅰ	1前		1				兼3	教育内容充実のため、科目追加(25)
日本語Ⅱ	1後		1				兼3	教育内容充実のため,科目追加(25)
健康・スポーツ科目								
							兼3	
健康スポーツ科学	1後	2					兼7	学内調整により,担当教員見直し(25)
22/1/2							兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
- 1°								科目名の整理、教育効果の充実のた
スポーツ実習Ⅰ	1前•後						AKT.	めの配当年次の変更及び学内調整に
スポーツ実習	1前	1					兼7	よる担当教員見直し(25)
							兼4	学内調整により,担当教員見直し(27)
							兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
スポーツ実習 Ⅱ	1前・後						兼 4	科目名の整理、教育効果の充実のた
スポーツ実習	1後	1					兼7	めの配当年次の変更及び学内調整に
7/h / 7/1	1 1/2						\ \ \ \ \	よる担当教員見直し(25)
桂起リニニシ、 利 日								
情報リテラシ一科目							***	
							兼3	
情報リテラシー科目 情報基礎概論	1前	2						学内調整により,担当教員見直し(25)
	1前	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
	1前	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
情報基礎概論	1前 1·2前·後	2						学内調整により, 担当教員見直し(25)
情報基礎概論		2	2				兼1	学内調整により,担当教員見直し(25) 数育効果の充実のため,配当年次を変更(25)
情報基礎概論	1·2前·後	2	2				兼1	
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2後	2	2				兼1	
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2後	2					兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 物理の世界 実験物理学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2				兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 物理の世界 実験物理学	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員の直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界 I 化学の世界B	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼1 兼2	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 利目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2				兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼 4 * 2 * 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 料目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 化学の世界 B 化学の世界 I	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1·2前·後 1·2前 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理,教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8 8	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I セ学の世界 I と学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2				兼1 兼 1 兼 1 兼 1 兼 2 兼 4 兼 2 兼 4 兼 6 兼 1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界A 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 地学の世界	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				· 兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 学内調整による担当教員見直し(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(26) 教育別果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27)
情報基礎概論 自然科学と技術の分野 基礎数理の世界 応用数理の世界 物理の世界 I 物理の世界 I 実験物理学 化学の世界 I 化学の世界B 化学の世界B 化学の世界 I 実験化学 I 実験化学 I 実験化学 I 生物学の世界 Breakthroughs in the Modern Age The Natural World	1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後 1·2前·後	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				兼	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 教育効果の充実のため、配当年次を変更(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 科目名の整理、教育効果の充実のための配当年次の変更及び学内調整による担当教員見直し(25) 学内調整により、担当教員見直し(27) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(26) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25) 教育内容充実のため、科目追加(25)

機械工学の世界Ⅰ	1·2前	2		:のい癿コースのを実及いすり調定 兼1 :: トス田当数昌目直1 (25)
機械工学の世界B	1·2前·後			雅1 よる担当教員見直し(25) _{兼2} 科目名の整理,教育効果の充実の <i>1</i>
機械工学の世界Ⅱ	1.2後	2		めの配当年次の変更及び学内調整
		2		かるに当秋貝ル直(20)
電気電子工学の世界A	1・2前・後			兼1 科目名の整理及び教育効果の充実 ための配当年次の変更(25)
電気電子工学の世界 I	1·2前	2		
電気電子工学の世界B	1·2前·後			^{兼1} 科目名の整理及び教育効果の充実
電気電子工学の世界Ⅱ	1·2後	2		ための配当年次の変更(25)
都市と生活	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため,科目追加(26
環境科学Ⅱ	1·2前·後	2		兼2 教育内容充実のため,科目追加(25
環境保全論 I	1·2前·後	2		兼2 教育内容充実のため,科目追加(25
環境保全論Ⅱ	1.2前.後	2		兼2 教育内容充実のため,科目追加(25
SK-56 PK II min II		-		兼4 学内調整による担当教員見直し(26
資源循環論 I	1・2前・後	2		兼2 教育内容充実のため,科目追加(25
貝/原/相块細 1	1 - 2 前 - 1友	2		
				兼4 学内調整による担当教員見直し(26
資源循環論 II	1.2前.後	2		兼2 教育内容充実のため, 科目追加(25
地球の環境一森・川・海を繋ぐ環境と暮らし	1·2前·後	2		兼2 教育内容充実のため,科目追加(2)
わかりやすい機構学	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加(25
セラミックスの不思議	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため,科目追加(2)
21世紀のエネルギーと環境問題	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加(29
生物科学の世界A	1·2前·後			
生物科学の世界Ⅰ	1·2前	2		兼2 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生物科学の世界B	1.2前.後	-		
		,		事1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変す。
生物科学の世界Ⅱ	1·2後	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変す
生物科学の世界C	1.2前.後			
生物科学の世界Ⅲ	1-2前	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生物科学の世界D	1·2前·後			
生物科学の世界Ⅳ	1·2後	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
	1.2前.後			
栄養と健康の科学	1・2前	2		兼2 教育効果の充実のため、配当年次を変更(
環境科学	1前	2		兼1 教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開設
	1·2前·後	2		
くらしの中の生命科学		2		
生命科学の基礎A	1・2前・後			兼2 学内調整により, 担当教員見直し(2
生命科学の基礎 I	1·2前	2		乗1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生命科学の基礎B	1·2前·後			
生命科学の基礎Ⅱ	1·2後	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生命科学の基礎C	1·2前·後			
生命科学の基礎皿	1·2前	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生命科学の基礎D	1·2前·後			
生命科学の基礎Ⅳ	1-2後	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生命科学の基礎E	1.2前.後	-		N. I HUNDEROWSHIMAN DESCRIPTIONS
				<u></u> .
生命科学の基礎 V	1·2前	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更
生命科学の基礎F	1·2前·後			兼3 学内調整により,担当教員見直し(2
生命科学の基礎VI	1·2後	2		兼1 科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変
文化の分野				
日本文学	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開
日本文学:古典	1·2前	2		※ 兼2 教育内容充実のため、「日本文学」に整理して開意
日本文学: 近現代	1-2後	2		兼1 教育内容充実のため、「日本文学」に整理して開
ロゲヘナ· たれて	. 200	~		兼1 学内調整により,担当教員見直し(2
	1 024 44			
アジアの文化・文学	1・2前・後	2		兼2- 教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開
アジアの文化・文学 I	1·2前	2		兼2 教育内容充実のため、「アジアの文化・文学」に整理して開
アジアの文化・文学 II	1·2後	2		兼1 教育内容充実のため、「アジアの文化・文学」に整理して開
	1・2前・後			兼2 教育効果の充実のための配当年次
欧米の文化・文学	1·2前	2		変更及び学内調整による担当教員 兼1 直し(25)
				兼6 学内調整により, 担当教員見直し(2
				兼4 学内調整による担当教員見直し(26)
芸術論	1.2前.後	2		兼8 教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開
云测調 芸術論:美術	1.2後	2 2		
芸術論:有田焼入門	1·2前	2		兼1 教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
芸術論:音楽	1·2後	2		兼2 教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
芸術論:美学	1·2後	2		兼1 教育内容充実のため、「芸術論」に整理して開講
				兼2 学内調整により, 担当教員見直し(2
画像へのアプローチ	1・2前・後	2		兼1 教育内容充実のため、科目追加(2)
伝統工芸と匠	1·2前·後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加(2)
映像制作入門	1.2前.後	2		兼2 教育内容充実のため、科目追加(2)
		2		
シルクロード入門	1・2前・後	2		兼1 教育内容充実のため, 科目追加(2)
_ ,	1.2前.後			<u></u> .
日本語学	1-2前	2		兼1 教育効果の充実のため、配当年次を変更(
				_{兼2} 教育効果の充実のための配当年次

				_		_	
	言語学	1·2後	2			兼1	冬丈及い子内剛産による但当教員元直し(25)
						兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	応用言語学	1・2前・後	2			兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	応用言語学: 外国語教授法	1·2前	2			兼1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	応用言語学:第二言語習得	1·2後	2			兼1	教育内容充実のため、「応用言語学」に整理して開講(2
	コミュニケーション論	1・2前・後	2			兼1	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
基	言語コミュニケーション学: 学術表現		2				
本教		1·2前	±			兼1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2
教	記号論	1・2前・後					
養科	言語情報論: 記号論	1·2後	2			兼1	科目名の整理及び教育効果の充実のための配当年次の変更(2
目	社会言語学	1·2後	2			兼1	教育内容充実のため、「言語学」に整理して開講(2
	環境対話 I	1・2前	2			兼1	教育内容充実のため、「環境科学 I 」に整理して開講(2
	人間社会とコミュニケーション	1·2前	2			兼 1	教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理して開講(2
	Critical Thinking for the Modern Age	1 · 2前 · 後	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
	Cultural Metaphors	1-2前-後	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
		1・2前・後					
	哲学•倫理学	1・2前	2			兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1・2前・後					
	東洋思想	1·2後	2			兼1	教育効果の充実のため, 配当年次を変更(25
	考古学	1.2前.後	2			兼2	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目として開講(
	考古学 1	1·2後	2			兼1	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
	考古学Ⅱ:吉野ヶ里学	1·2後	2			兼2	教育内容充実のため、「考古学」に整理して開講(2
						兼3	学内調整による担当教員見直し(27)
		1・2前・後				兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	日本史	1·2前	2			兼2	教育効果の充実のため, 配当年次を変更(25
		1.2前.後				兼1	教育効果の充実のための配当年次の
	市送山	1·2般	2			兼2	変更及び学内調整による担当教員見
	東洋史		2			***	直し(25)
		1・2前・後					
	西洋史	1·2前	2			兼1	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
						兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
						兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
	人類学	1·2前·後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(25)
			2				
	都市文化論	1·2後				兼2	担当教員死亡のため、削除(25)
	デジタル表現技法	1・2前・後	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
						兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
						兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1·2前·後				兼2	教育効果の充実のための配当年次の
	教育デジタル表現	1·2前	2			兼 1	変更及び
	教育ノフブル衣坑	1 200					学内調整による担当教員見直し(25)
							学内調整により,担当教員見直し(27)
						兼1	学内調整による担当教員見直し(26)
		1・2前・後				兼2	教育効果の充実のための配当年次の 変更及び
	プロデューサー原論	1·2後	2			兼1	************************************
	映画製作	1·2前·後	2			兼1	
	インストラクション・デザイン	1・2前	2			兼1	「現代社会の分野」で「インストラクショナル・デザイン」として開講(2
			2				
	プログラミング表現	1·2後				兼1	教育内容充実のため、「教育デジタル表現」に整理して開講(2)
	文化の分野特別講義	1-2前-後	2			兼2	教育内容充実のため,科目追加(27)
	Immersion Program in Americ	1 1					
現代社	会の分野					兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
						兼2	
						兼3	- 学内調整により,担当教員見直し(26)
	级这 学	1・2前・後	2			兼 4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	経済学		4			#1	ナ内調金により、担ヨ教貝兄直し(25)
		1・2前・後					
	会計学	1·2前	2			兼1	教育効果の充実のため, 配当年次を変更(25
						兼1	
	経営学	1·2前·後	2			兼2	************************************
		1・2前・後				兼1	学内調整により,担当教員見直し(26
	注	1-2後	2			兼2	
	法律学		4			#2	教育効果の充実のため,配当年次を変更(25
		1・2前・後					
	政治学	1・2前	2			兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(25
						兼1	
	日本国憲法	1・2前・後	2			兼6	 学内調整により,担当教員見直し(25
	社会思想史	1・2前・後	2			兼1	
	正五心心义		-			1	
1		1·2前·後					
J	地理学	1·2前	2			兼1	教育効果の充実のため、配当年次を変更(2
		1 1				兼2	
					i 1 1	I	Ē
	教育学	1・2前・後	2			兼1	学内調整により,担当教員見直し(25
		1·2前·後 1·2前·後	2 2			兼1 兼1	
	教育学 心理 学					兼 1	学内調整により、担当教員見直し(25 教育内容充実のため、科目を「心理学A・B・C」に整理(25
						兼1 兼1	

心理学A	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、「心理学」より
心理学B	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、「心理学」より
心理学C	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、「心理学」より
障がい者支援論	1.2前.後	2		兼2	教育内容充実のため、科目追
人間社会とコニュミケーション	1·2後	2			教育内容充実のため、「コミュニケーション論」に整理
				兼1	
環境保全と社会制度 I	1·2前	2		兼1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論 I 」とし
環境保全と社会制度Ⅱ	1·2後	2		兼1	「自然科学と技術の分野」で「環境保全論Ⅱ」とし
Citizenship Education	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
情報メディアと倫理	1·2前·後	2		兼2	教育内容充実のため、科目追
	1.2前.後	2			
身体表現入門	1.2削.1友	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
				兼3	学内調整により,担当教員見正
				兼2	学内調整により, 担当教員見正
授業支援入門	1·2前·後	2		兼3	教育内容充実のため、科目追
心身の障害	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
心の病と癒しのプロセス	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
子どもの病気と子育て	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
学習障害と授業	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
心身の発達過程	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追
現代人権論	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
2411112	1.2前.後	2			教育内容充実のため、科目追
ジャーナリズムの現在				兼1	
知的財産学	3·4前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
				兼9	学内調整により,担当教員見配
				兼7	学内調整により,担当教員見
環境科学 I	1.2前.後	2		兼 8	教育内容充実のため、複数科目を整理し、新規科目
		2			
環境科学Ⅲ	1.2前.後	2		兼9	教育内容充実のため、科目追
				兼2	学内調整により,担当教員見記
環境経営学	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
環境会計	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
作業環境測定論	1-2前-後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
衛生管理論	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追
高齢者・障がい者の生活・就労支援概論	1.2前.後	2		兼3	教育内容充実のため, 科目追
				兼2	学内調整により,担当教員見ī
高齢者・障がい者就労支援の諸理論	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
				兼1	学内調整により,担当教員見
インストラクショナル・デザイン	1·2前·後	2		兼2	教育内容充実のため、科目追
現代社会の分野特別講義	1.2前.後	2		兼2	教育内容充実のため, 科目追
総合科目					
	1·2前·後				参加大学減による科目廃止(2
合宿共同授業	1・2前	2		** 1	
		2			教育効果の充実のため、配当年次を
国際交流実習	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
キャリアデザイン	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追
外国人留学生用科目					
日本事情(自然科学と技術)	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
日本事情(文化)	1.2前.後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
日本事情(現代社会)	1·2前·後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追
環境コース					
				兼3	
*************************************	2前	2			
機械工学と環境 I	Z Ħij	2		兼1	学内調整により,担当教員見
				兼3	
機械工学と環境 Ⅱ	2後	2		兼2	学内調整により,担当教員見回
				兼4	
				兼6	学内調整により、担当教員見〕
機械工学と環境Ⅲ	3前	2		兼2	学内調整により,担当教員見ī
				兼7	
				兼5	学内調整により,担当教員見し
機械工学と環境Ⅳ	3後	2		** 1	学内調整により、担当教員見
					ナバ神雀により、担ヨ教貝兄!
電気電子工学と環境 I	2前	2		兼1	
電気電子工学と環境 Ⅱ	2後	2		兼1	
電気電子工学と環境Ⅲ	3前	2		兼1	
電気電子工学と環境IV	3後	2		兼1	
电双电」⊥于C環児Ⅳ	U 19X				
				兼5	
有明海学 I				兼3	学内調整により, 担当教員見ī
有明海と環境Ⅰ	2前	2		兼 1	教育内容充実のための科目名変更及び学内調整による担
有明海学Ⅱ					
	044			<u></u>	**
有明海と環境 Ⅱ	2後	2		兼1	教育内容充実のため、科目名
有明海学Ⅲ				兼5	学内調整により, 担当教員見ī
	0.44	2		兼1	教育内容充実のため、科目名
有明海と環境Ⅲ	3前				

有明海学Ⅳ				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
有明海と環境Ⅳ	3後	2		兼1	教育内容充実のため、科目名変更
地域環境の保全と市民社会 I	2前	2		兼1	
				兼3	
地域環境の保全と市民社会 II	2後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼2	学内調整により, 担当教員見直し
地域環境の保全と市民社会Ⅲ	3前	2		兼3	学内調整により,担当教員見直し
	0,00			兼3	171岁年1557,2015天元巨0
바냥듢쑍ᇬᄱᄉ ^{ᆫᆂ} ᄝᄮᄼᄧ	25%				类中部数点 1.11 和火料品日本1
地域環境の保全と市民社会Ⅳ	3後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
環境教育I	2前	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼10	
				兼9	学内調整により,担当教員見直し
				兼 8	学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅱ	2後	2		兼6	学内調整により,担当教員見直し
38.30.3713 =				兼9	
				兼1	尚中調教に 1.1 - セッキュ目本 1
7 H 1 2 4/L - 2	244				学内調整により、担当教員見直し
環境教育Ⅲ	3前	2		兼6	学内調整により,担当教員見直し
環境教育Ⅳ				兼9	学内調整により,担当教員見直し
環境科学Ⅳ	3後	2		兼1	誤記のため訂正(25)
異文化理解コース				1	
アジアの理解 I	2前	2		兼1	
				兼1	
				兼2	学内調整により、担当教員見直し
アジアの理解 Ⅱ	2後	2		兼1	学内調整により、担当教員見直し
) クリの理解 II	212				子内調金により、担当教員兄直し
				兼1	
アジアの理解Ⅲ	3前	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼1	
アジアの理解Ⅳ	3後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
芸術創造 I	2前	2		兼1	
芸術創造Ⅱ	2後	2		兼7	
				兼6	
共称创华 丽	3前	2		兼9	
芸術創造Ⅲ	SHIJ	2			学内調整により,担当教員見直し
				兼5	
				兼6	学内調整により, 担当教員見直し
芸術創造IV	3後	2		兼9	学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼 4	学内調整により、担当教員見直し
				菲2	学内調整により,担当教員見直し
異文化交流 I	2前	2		兼3	
共文化文派 1	Z 81J	2			学内調整により,担当教員見直し
				兼3	
				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
異文化交流 Ⅱ	2後	2		兼2	学内調整により,担当教員見直し
				兼4	
異文化交流Ⅲ	3前	2		兼5	学内調整により、担当教員見直し
				兼3	
				兼 4	学内調整により,担当教員見直し
関立ル六法π	3後	2			
異文化交流Ⅳ				兼3	学内調整により、担当教員見直し
男女共同参画とジェンダー I	2前	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
男女共同参画とジェンダー Ⅱ	2後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
				兼3	学内調整により, 担当教員見直し
男女共同参画とジェンダーⅢ	3前	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追加
男女共同参画とジェンダーⅣ	3後	2		兼1	教育内容充実のため, 科目追加
Intercultural Communication I	2前	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加
Intercultural Communication II	2後	2		兼1	
Intercultural Communication III	3前	2		兼1	I
					1
Intercultural Communication IV	3後	2		兼1	教育内容充実のため、科目追加・
				兼4	学内調整により, 担当教員見直し
映像・デジタル表現 I	2前	2		兼1	学内調整により,担当教員見直し
映像・デジタル表現Ⅱ	2後	2		兼1	
映像・デジタル表現Ⅲ	3前	2		兼1	
	1 "			兼4	
唖像・デジカ』 東理π7	3後	2		兼2	学内調教により 切坐教品日本!
映像・デジタル表現Ⅳ	い夜	4		#₹2	学内調整により,担当教員見直し
生活と科学コース	1 1	1 1	1 1	1	

			1 1				e •
	現代社会における消費 Ⅱ	2後	2			兼1	
	77 (b.t.) A (- b. (7 N/ # -					兼3	
	現代社会における消費Ⅲ	3前	2			兼6	学内調整により,担当教員見直し(25)
	TRルサウーション・東京	044				兼3	**************************************
1	現代社会における消費Ⅳ アントレプレナーシップ I	3後	2			兼5 兼3	
ンタ	インチャー・ビジネス I	2前	2			兼 ₁	**************************************
l l	~>+*-********	Z 81J	2			兼 4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
フェ						兼3	
ース	アントレプレナーシップ Ⅱ					兼2	教育内容充実のため, 科目名変更及び 学内調整により担当教員見直し(26)
科	ベンチャー・ビジネスⅡ	2後	2			兼1	学内調整により,担当教員見直し(25)
目	アントレプレナーシップⅢ					兼4	
	<u>ベンチャー・ビジネス皿</u>	3前	2			兼1	教育内容充実のため,科目名変更(26)
	アントレプレナーシップⅣ					兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	<u>ベンチャー・ビジネスⅣ</u>	3後	2			兼1	教育内容充実のため,科目名変更(26)
	リサーチ・リテラシー I	2前	2			兼1	
	リサーチ・リテラシー Ⅱ	2後	2			兼1	
	リサーチ・リテラシーⅢ	3前	2			兼3	
						兼3	
						兼2	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	リサーチ・リテラシーⅣ	3後	2			兼1	学内調整により,担当教員見直し(25)
						兼4	
	A data of the					兼3	
	食料と生活Ⅰ	2前	2			兼 4	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食料と生活Ⅱ	2後	2			兼4	
	食料と生活Ⅲ	3前	2			兼4	
	会型 L + 江π7	255	2			兼4 * **	쓰다豜화(- 니) 선생생은 무호((07)
	食料と生活Ⅳ	3後 2前	2 2			兼3 兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	未来を拓<材料の科学 I 未来を拓<材料の科学 II	2後	2 2			兼4	
	未来を拓く材料の科学Ⅲ	3前	2			兼4	
	水水と近く切れがパイナ血	010				兼7	
	未来を拓く材料の科学Ⅳ	3後	2			兼6	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	エレクトロニクスと生活 I	2前	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活 Ⅱ	2後	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅲ	3前	2			兼1	
	エレクトロニクスと生活Ⅳ	3後	2			兼1	
						兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅠ	2前	2			兼3	学内調整により, 担当教員見直し(26)
	情報技術者キャリアデザインⅡ	2後	2			兼2	
						兼2	
	情報技術者キャリアデザインⅢ	3前	2			兼4	学内調整により, 担当教員見直し(27)
						兼2	
						兼8	
	情報技術者キャリアデザインⅣ	3後	2			兼9	
	チームビルディングとリーダーシップ I	2前	2			兼4	
	チームビルディングとリーダーシップ II スポーツイベントとボランティアリーダー I	2後 2前	2 2			兼1 兼2	教育内容充実のため,科目追加(27) 教育内容充実のため,科目追加(27)
	スポーツイベントとボランティアリーダーⅡ	2街	2			兼4	
							A TO
	医療・福祉と社会コース						
	現代社会と医療 I	2前	2			兼1	
	現代社会と医療 Ⅱ	2後	2			兼1	
						兼2	
	現代社会と医療Ⅲ	3前	2			兼1	学内調整により, 担当教員見直し(27)
	現代社会と医療Ⅳ	3後	2			兼1	
						兼3	W 1
						兼 4	
	A. 1 Princeto -					兼3	
	食と健康I	2前	2			兼2	学内調整により,担当教員見直し(25)
	食と健康Ⅱ	2後	2			兼1	
	会 し 神 幸 邢	2**				兼6 	労力調教により セッキュロー
	食と健康Ⅲ 会と健康π7	3前	2 2			兼1 第1	学内調整により, 担当教員見直し(27)
1	食と健康Ⅳ	3後		1 1	1 1 1	兼1	I I

	1 1		ĺ		兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
子どもの発達支援 I	2前	2			兼1	… 教育内容充実のため、科目追加(25)
					兼6	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼 1	************************************
子どもの発達支援Ⅱ	2後	2			兼2	。 教育内容充実のため, 科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
子どもの発達支援Ⅲ	3前	2			兼3	。 教育内容充実のため, 科目追加(25)
子どもの発達支援Ⅳ	3後	2			兼2	************************************
					兼6	学内調整により,担当教員見直し(27)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
障がい者就労支援 I	2前	2			兼1	教育内容充実のため,科目追加(25)
					兼3	学内調整により,担当教員見直し(26)
障がい者就労支援Ⅱ	2後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
障がい者就労支援Ⅲ	3前	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
					兼2	学内調整により,担当教員見直し(27)
障がい者就労支援Ⅳ	3後	2			兼1	教育内容充実のため, 科目追加(25)
地域・佐賀学コース						
佐賀の歴史文化 I	2前	2			兼1	
佐賀の歴史文化Ⅱ	2後	2			兼1	
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅲ	3前	2			兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
					兼1	
佐賀の歴史文化Ⅳ	3後	2			兼3	学内調整により, 担当教員見直し(27)
地域経済と社会 I	2前	2			兼1	
地域経済と社会 Ⅱ	2後	2			兼1	
地域経済と社会Ⅲ	3前	2			兼1	
地域経済と社会IV	3後	2			兼1	
地域創成学 I						
地域学入門 I	2前	2			兼3	教育内容充実のため, 科目名変更(25)
地域創成学Ⅱ					兼2	業 教育内容充実のための科目名変更及
地域学入門Ⅱ	2後	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し(25
					兼5	学内調整により, 担当教員見直し(27)
地域創成学Ⅲ					兼2	製造を 教育内容充実のための科目名変更及
地域学入門皿	3前	2			兼3	び学内調整による担当教員見直し(25
地域創成学IV						
地域学入門IV	3後	2			兼3	教育内容充実のため, 科目名変更(25
インターフェース演習科目						
インターフェース演習	2·3前·後	2			兼1	

- (注)・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成27年度に設置された大学等は設置時) より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - · 授業科目を追加又は内容を変更する場合で,専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合 には,「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - · 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

	設	置	時(のき	計画	画		変	Ξ	更	丬	τ,	況		備考
必	修	選	択	自	由	計	必	修	選	択	自	由		計	1
	科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目		科目	
	9		171		0	180		9		239		0		248	
							[(]]	68]	[0]	[68]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)
 - ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	合宿共同授業	2	1・2前	一般	選択	参加大学の減少で継続不可能となったため
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

異なる大学間の学生交流を深め、その中でのアクティブ・ラーニングを重視した科目であったが、現在の参加5大学による協議の結果、参加大学が減少したことで存続は難しい、との判断のもと廃止することが決定した。本学ではアクティブ・ラーニングを取り入れた別の科目を平成25年度から準備し現在に至っており、学生の履修への影響は、その科目を履修することにより軽減されると考えている。また、学士力上も問題がないことから学生の教育に大きな支障は生じないと判断される。学生へは、例年の募集時期前に掲示等で周知する。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.00
設置時の計画の授業科目数の計	_	0.00

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況,経費 *事前伺い 「該当なし」

	区		分						内						!	容					備考
(1)		区	分			専	用		ţ	ŧ	用			用する 校等の					計		
+*		校台	き 敷 坩	<u>t</u>				m²				m²				m²				m²	
校		運動	場用地	ļ				m [*]				m²				m [‡]				m²	(例) 校舎敷地と別地
地		小	計	-				m²				m²				m²				m²	(徒歩〇分)
等:		そ	の他	ļ				m [*]				m²				m²				m²	
		合	計	-				m [*]				m²		四十2	//L O	m²				m ²	
						専	用		ŧ	ŧ	用			用する					計		
(2) 校			舎					m²				m²				m [*]				m	〇〇短期大学と共用
					(1	m³)	(m [*])		(m²)		(m³)	
(O) #5			ht/r	講	義	室		演習	室		実験3	室智		情報処	D.理学習		_	語与	学習		
(3) 教		室	等			3	室			室			室	/ 1 - 1 - 0 L	파 무		室 、 /.	1 1 01	TW -	室	
							≠ E	10 学 如:	生のタチ					(補助	室	人		無明 数	職員	人)	(例)
(4) 専	任教	員研究	室		新設学部等 							(例) 16 - 15			6	奴		室	平成 <mark>27</mark> 年4月 専任教授1名を新規 採用のため(<mark>27</mark>)		
					図 :	書		学術:	雑誌			<u> </u>		155t 1	/ Marile I						
(5)	亲	f設学語 の名		〔う	ち外国	書〕		〔うちタ	国書〕		電子ジャ	ァーナル	ル	視聴覚	配資料	機材	戒・器	具	標	本	
						f	₩			種	〔うちタ	【書囯)		点			点		点	
図書		00学	· 並		[)		l	[]			())								
· 設		001	нγ	([])	(ļ	[]) (()))	()	()	()	
備		計			[)		1	[]			())								
				([])	(l	[]) (()))	()	()	()	
(6) 図		書	館		面		積				閲覧層	医席	数		収	納	可	能	₩	数	
									m						0		ine ==				
(7) 体		育	館		面		積	<u> </u>	2			体育飢	官以夕	トのスオ	ポーツ施	設の)概要				
	1		Σ	7	分		開設	午庄	完成组	FÆ	区	分		開設前	作曲	尼 目	設年原	#	<u> </u>		
(8)		経費の目		<u>-</u> 人当り		歩笙	刑政	千円	无 队 "	F 段 千円		開入費		刑政制	千円	ឤ		^英 F円	ᅲ	以年及 ———— 千円	
経費の)見	積り		研 3						千円		購入費			千円			千円		千円	
積り及維持方	i法	学生 1			1 年次		第 2			第3年	1		3 4 年	次		5 年2			第6:		
の概	安	納付	J											千円							
		学生	納付金	以外の	維持方	法の根	表要											1			

- (注)・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その 理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	佐	賀大	学								備:	考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学定 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設年 度	所	在	地		
	年	人	年次	人		倍						
F.W. 40 3			人									
【学部】												
文化教育学部		00		000		1 05	1.0	/- to		m_ 4 377 (d)		
学校教育課程 国際文化課程	4				学士 (学校教育)	1.05			-	町1番地		
国际人11. 課程	4	60	_	240	学士(国際文化)	1. 05	10	佐貝巾	本土	町1番地		
人間環境課程	4	60	_	240	(人間環 境,健康 福祉・ス	1.06	16	佐賀市	本庄	町1番地		
┃ ┃ ┃ 美術・工芸課程	4	30	_	120	ポーツ) _{学士 (美術・工芸)}	1. 03	16	佐賀市	木庄	町1番地		
关例 工五队任				120	学士	1.00		在其市	· T · / _ ·	-1 · H ·C		
					(国際文化,人間							
3年次編入学	2	_	3年次 20		環境,健 康福祉	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
			20		スポー ツ, 美							
					術・エ 芸)							
経済学部												
経済学科	4				学士 (経済学)	1.02			-	町1番地		
経営学科	4				学士 (経済学)	1. 07			-	町1番地		
経済法学科	4		_	210	学士 (経済学)	1. 03				町1番地		***
経済システム課程 経営・法律課程	4			_	学士(経済学) 学士(経済学)	_			-	町1番地		
社员 法律标性	4	_		_	子工(柱済子)	_	10	1在貝巾	本 庄!	可一番地	平成25年より学生	- 泰果伊亚
医学部												
医学科	6	106	_	630	学士 (医学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
看護学科	4	60	_	240	学士 (看護学)	1.00	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号		
3年次編入学	2	_	_	_	学士 (看護学)	_	16	佐賀市鍋	8島5丁	目1番1号	平成27年より 定員10名から に変更	
理工学部 数理科学科	4	30		120	学士 (理学)	1. 03	16	佐賀士	木亡	町1番地		
数理科子科 物理科学科	4				学士(理学)	1. 03			•	町1番地		
知性情報システム学科	4				学士(理学)	1. 02			-	町1番地		
機能物質化学科	4				学士 (理学,工学)	1. 03			-	町1番地		
機械システム工学科	4				学士 (工学)	1. 04			-	町1番地		
電気電子工学科	4				学士 (工学)	1. 06			•	町1番地		
都市工学科	4	90	_	360	学士 (工学)	1. 05	16	佐賀市	本庄	--- 町1番地		
3年次編入学	2	_	3年次 20	40	学士 (理学,工学)	1. 02	16	佐賀市	本庄	町1番地		
農学部	_			100		1 00	1.0	/ _ +c -		med av ∵		
応用生物科学科	4				学士 (農学)	1.06			-	町1番地		
生物環境科学科	4				学士 (農学)	1.04			-	町1番地		
生命機能科学科	4		3年次		学士 (農学)	1.05				町1番地 		
3年次編入学	2	_	10	///	学士 (農学)	0. 80	18	佐賀市 	本庄	町1番地		

_						
【大学院】						
教育学研究科修士課程						
学校教育専攻	2	6	_	12 修士 (教育学)	0. 91	16 佐賀市本庄町1番地
教科教育専攻	2	33	_	66 修士 (教育学)	1. 02	16 佐賀市本庄町1番地
経済学研究科修士課程						
金融・経済政策専攻	2	4	_	8 修士 (経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
企業経営専攻	2	4	_	8 修士 (経済学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
医学系研究科修士課程						
医科学専攻	2	15	_	30 修士 (医科学)	0. 43	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
看護学専攻	2	16	_	32 修士 (看護学)	0. 87	16 佐賀市鍋島5丁目1番1号
医学系研究科博士課程						
医科学専攻	4	25	_	110 博士 (医学)	0. 95	20 佐賀市鍋島5丁目1番1号
工学系研究科博士前期課程						
数理科学専攻	2	9	_	18 修士 (理学)	1. 05	16 佐賀市本庄町1番地
物理科学専攻	2	15	_	30 修士 (理学)	1.00	16 佐賀市本庄町1番地
知能情報システム学専攻	2	16	_	32 修士 (理学)	1. 15	16 佐賀市本庄町1番地
循環物質化学専攻	2	27	_	54 修士 (理学, 王学)	1. 01	22 佐賀市本庄町1番地
機械システム工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 20	16 佐賀市本庄町1番地
電気電子工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	1. 10	16 佐賀市本庄町1番地
都市工学専攻	2	27	_	54 修士 (工学)	0. 94	16 佐賀市本庄町1番地
先端融合工学専攻	2	36	_	72 梅士 (学师,理学,工学)	1.00	22 佐賀市本庄町1番地
工学系研究科博士後期課程						
システム創成科学専攻	3	24	_	72 #± (9%, 4%, 19)	0. 62	22 佐賀市本庄町1番地
農学研究科修士課程						
生物資源科学専攻	2	40	_	80 修士 (農学)	1. 07	22 佐賀市本庄町1番地

- (注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)(<u>A C 対象学部等含む</u>)について、それぞれの学校種ごとに、平成 2 7 年 5 月 1 日現在の上記項目の情報を記入してください。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、<u>入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし、</u> 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<経済学部 経済法学科>

(1) 担当教員表 *事前伺い 「該当なし」

		設 置 時	の計画				変更	打 状 況		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
(記 <i>)</i>	(例)				兼任	講師	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	平成25年4月	国際経済学	平成25年3月 〇〇〇〇教授辞任のため
専	教授	0 0 0 0 (00)	平成24年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	\$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	平成25年4月	日本経済概論	平成25年度より担当者の 変更 (25)
					専	准教授	• • • •	平成25年10月	国際経済学日本経済概論	平成25年7月 A C教員審査済 (26)
専	講師	Δ Δ Δ Δ (OO)	平成25年4月	商 法						のため、就任が遅延 (25)
中	准教授	000)	平成26年10月	金融論			後任未定			平成26年10月 □□□□准教授軟任辞選 (27) 「後任未定」平成27年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼担	教授	A A A (OO)	平成27年4月	0000m	平成27年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加 (27)

- (注)・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 Δ ム学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、<u>「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、<u>「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢</u> を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」, 「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は, 変更後の状況を記入するとともに, その理由, 後任者が決まっていない場合は, 「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し, 及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ <u>意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書 (AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 - なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ()書き等のみを記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専仟教員数

	設置	時 の	計 画			変 夏	된 状	況		年 齢	構成	年齢構成(前	[年度の状況]
教 授	准教授	講師	助教	計	教 授	准教授	講師	助教	計	定年規定の 定める定年 年齢	定年を延長 している教員 数	定年規定の定 める定年年齢	定年を延長 している教員 数
17	26	0	0	43	20	22	0	0	42	65	0	65	0
(18)	(21)	(0)	(0)	(39)	[3]	[△ 4]	[0]	[0]	[Δ1]	歳	名	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)
 - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、 「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - 「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「一」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 *事前伺い 「該当なし」

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任(就任辞退を含む)等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	*事前伺い	「該当なし」

- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項等に対する履行状況等 *事前伺い 「該当なし」

区	分	留	意	事	項	等	履	行	状	況	未履行事項について の実施計画
設置						留意事項					
設置計画履 調 査	時					〇〇意見					
設置計画履 調 査	時					〇〇意見					
設置計画履 調 査 (●●年●	時					〇〇意見					

- (注)・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入し、報告年度を() 書きで付記してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する 履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付 してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

〈経済学部 経済法学科〉

(1) 設置計画変更事項等 *事前伺い 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 - ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については 適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む) *事前伺い「該当なし」
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (3) 自己点検・評価等に関する事項 *事前伺い 「該当なし」
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお,「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。
- (4) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書						
a ホームページに公表の有無	(有			無)
b 公表時期(未公表の場合は予定時期)	(27 年	6	月	1	日)